

事務事業及び予算の執行実績

(令和6年度分、「一部令和5年度分を含む」)

静岡県立浜松視覚特別支援学校

目 次

事務事業の概要	1
事務執行の根拠法令調	16
学校施設の概要	17
在籍生徒調	19
入学志願者及び入学者数調	21
卒業生の動向調	22
生徒の状況	23
職員調	26
職員の年齢調	28
健康管理	29
歳入予算執行状況調	30
現金出納調	34
預金調	35
郵券等受払調	36
歳入歳出外現金調	37
歳出予算執行状況調	38
委託料等歳出予算執行状況節別集計表	45
委託料に関する調	46
負担金支出調	50
建築工事調	52
繰越工事調	56
公有財産調	58
借地借家等調	59
事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調 ...	60
行政財産貸付・使用許可調	61
普通財産・借受財産貸付調	62
職員公舎管理状況調	63
備品・図書調	64
主要備品調	67

事務事業の概要

1 概 況

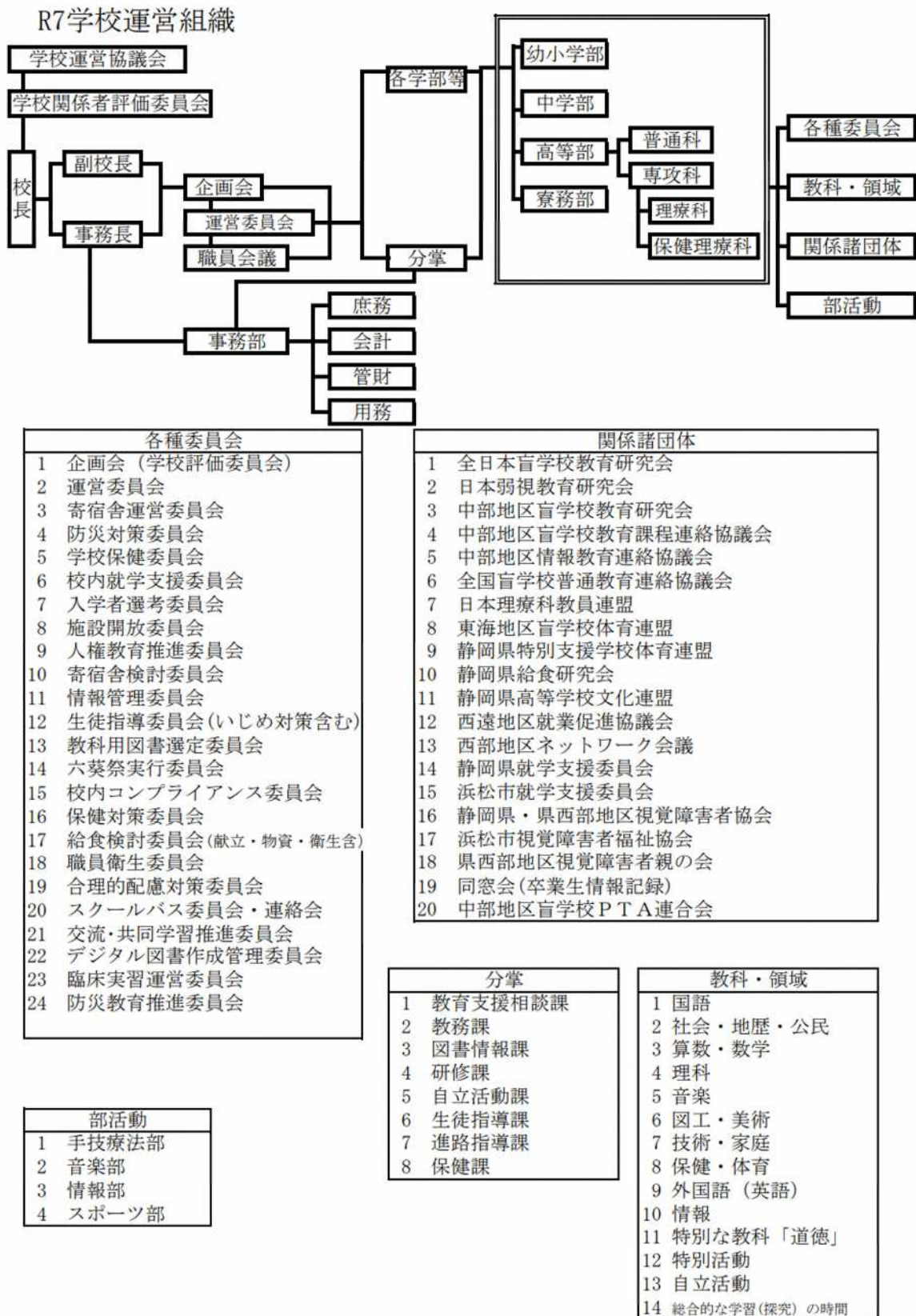
(1) 学校の沿革

大正10年11月 3 日	浜松市鴨江町に私立浜松盲学校を創設する
12年 4 月 1 日	浜松聾啞学校を併設する
13年 4 月 1 日	設立認可を受ける
15年 4 月 1 日	静岡県立代用校となる
昭和20年 6 月18日	戦災により校舎が全焼する
20年 7 月 5 日	財団法人を申請し認可される
21年 5 月 2 日	浜松市追分町国立浜松病院分院を借用し、授業を開始する
23年 4 月 1 日	県立に移管し、静岡県立浜松盲学校となる
23年10月30日	校舎の改築工事が完成する
26年 9 月 1 日	併設の県立浜松聾学校が新校舎へ移転する
28年 1 月31日	高等部理療科及び別科が認定される
34年 3 月28日	専攻科の設置が認定される
37年12月 1 日	創立40周年式典を挙げる
39年 8 月11日	現在地に校舎を竣工する
39年 8 月19日	新校舎への移転が完了する
39年10月10日	寄宿舎を竣工する
40年 8 月13日	体育館・講堂を竣工する
40年11月 5 日	校舎及び体育館の落成式を挙げる
46年 3 月24日	二部専攻科の設置が認定される
47年11月 5 日	創立50周年記念式典を挙げる
48年 4 月 1 日	県内の盲学校高等部が本校に統合する 普通科、家政科、音楽科、保健理療科、専攻科理療科並びに幼稚部 を新設する
48年 9 月25日	新寄宿舎を竣工する
49年 2 月18日	プールを竣工する
49年 3 月22日	運動場を拡張する
49年 3 月31日	高等部別科あん摩科が学制改革に伴い自動的に廃止される
51年 3 月16日	新校舎（4階建）の一部を竣工する
51年 3 月27日	プールの更衣室等を竣工する
52年 4 月 1 日	静岡県立盲学校学則の一部改正により高等部別科を置く
54年 3 月15日	新校舎（4階建）を増築する

55年 3 月 6 日	新体育館を竣工する
57年11月13日	創立60周年を記念式典を挙げる
59年 3 月 26 日	小プール（6 × 3. 5）を竣工する
61年10月15日	管理棟の耐震補強等の工事が完了する
平成元年12月 6 日	文部省から「学校週 5 日制」の研究協力校に指定される
2 年 4 月 1 日	静岡県立盲学校学則の一部改正により高等部別科及び家政科、音楽科が廃止される
2 年 4 月 1 日	学校週 5 日制研究 1 期 1 年次の取り組みとして、月 1 回の土曜日を休業日とする
3 年 4 月 1 日	学校週 5 日制研究 1 期 2 年次の取り組みとして、第 2 ・ 4 土曜日を休業日とする
4 年 5 月 19 日	学校週 5 日制研究 2 期 1 年次の取組として、第 2 ・ 4 土曜日を休業日とする
4 年11月22日	創立70周年記念式典を挙げる
5 年 3 月 30 日	点字情報ネットワークシステムを導入する
5 年 4 月 1 日	学校週 5 日制研究 2 期 2 年次の取組として、第 2 ・ 4 土曜日を休業日とする
6 年 9 月 20 日	教室棟前庭通路（砂場）を整備する
7 年 3 月 24 日	厨房空調機を設置する
7 年 9 月 27 日	防球ネットを設置する
9 年 3 月 5 日	受水槽を設置する
9 年 4 月 1 日	静岡県立盲学校学則の一部改正により高等部保健医療科は分室のみとし、本校に専攻科保健医療科を設置する
9 年12月 1 日	寄宿舎の耐震補強工事が完了する
10年 8 月 31 日	新館の耐震補強工事が完了する
11年 8 月 4 ・ 5 日	第74回全日本盲学校教育研究会を主管する
11年 9 月 10 日	義務教育棟を解体撤去する
12年 4 月 1 日	文部省から新教育課程推進実践研究校に指定される
12年 8 月 11 日	普通教室棟（義務教育棟）を竣工する
13年11月30日	文部省指定新教育課程推進実践研究校として発表する
14年 4 月 1 日	学校評議員制度を導入する
15年 4 月 1 日	県教育委員会から学校図書館活性化事業協力校に指定される
16年 2 月 27 日	体育館の改修工事が完了する
16年 4 月 1 日	学校図書館活性化事業協力校として 2 年目の研究を行う
16年 4 月 23 日	文部科学大臣から読書活動優秀実践校として表彰される
16年12月10日	講堂の耐震補強工事が完了する

- 18年4月1日 県教育委員会から教職員評価制度研究協力校に指定される
- 19年4月1日 学校教育法の一部改正により特別支援教育が始まる
- 20年4月1日 静岡県立学校設置条例及び静岡県立特別支援学校学則の一部改正により、校名を静岡県立浜松視覚特別支援学校とする
県教育委員会から学校防災推進協力校に指定される
- 20年8月21・22日 第23回全国盲学校野球（グランドソフトボール）浜松大会を主管する
- 21年4月1日 県教委指定の学校防災推進協力校として2年目の研究を行う
- 21年8月19-21日 第24回全国盲学校野球（グランドソフトボール）岩手大会で優勝する
- 21年12月11日 県教委指定の学校防災推進協力校事業報告を行う
- 22年4月1日 県教育委員会から電子黒板の授業活用研究モデル校に選定される
- 25年3月15日 災害用仮設トイレを設置する
- 27年2月13日 太陽光発電装置を設置する
- 27年10月1日 第84回全国盲学校弁論大会を主管する
- 27年8月21日 全国盲学校野球大会(岡崎市)で、東海選抜チームとして優勝する
- 28年8月25日 全国盲学校野球大会(石狩市)で東海選抜チームとして2連覇達成
- 28年11月22日 全国盲学校野球大会2連覇に対して県教育委員会より表彰を受ける
- 29年10月6日 第86回全国盲学校弁論大会全国大会で専攻科2年生が最優秀賞を受賞する
- 29年11月25日 科学ヘジャンプin浜松2017を主管する
- 30年2月3・4日 第19回全国視覚障害早期教育研究会浜松大会を主管する
- 令和元年5月31日 普通教室22室に空調機を設置する
- 2年4月1日 県教委指定の交流籍を活用した研究推進協力校として指定を受ける
- 2年6月3日 第20回はごろも教育助成賞助成（複数年）を受け、研究を開始する
- 2年8月28日 特別教室15室に空調機を設置する
- 3年10月29日 創立百周年記念式典を挙げる
- 5年8月23・24日 全国盲学校フロアバレーボールしずおか大会を主管する
- 6年～7年 県指定研究「地域と共に進める防災体制の構築に関する研究」を行う

2 学校運営組織



3 目指す学校像

目指す学校像「信頼され、ウェルビーイングを実現する学校」

- 自ら学び「社会に生きる確かな力」を身につける学校
- 保護者や地域から信頼され共生社会の実現に向けてその使命を果たす学校
- 教職員が夢を持って学校経営に参画しウェルビーイングを実現する学校

(1) 教育目標 「よりよく生きるために」
豊かな心と健やかな体、逞しく生きる力を育てる。

(2) 目標具現化の柱

【楽しく学び思考力を高める授業づくり】豊かな

- ア 視覚教育の充実と基礎学力・問題解決力を身に着ける授業実践
- イ 効果的学びのための ICT 機器・情報等活用力を育てる授業づくり
- ウ キャリア発達に必要な力を培う学習の充実

【安全で安心な学校生活】健やかな

- エ 健康・栄養に関する知識と理解を深め体力向上につながる活動の充実
- オ 防災学習の充実及び防災体制の見直し
- カ 仲間と協働し達成感を共有する経験及び自己肯定感を高める活動の充実

【成長を支える支援体制】逞しく

- キ 視覚障害教育センターとしての相談支援機能の強化
- ク 交流及び共同学習や地域の資源を活用した活動の充実
- ケ 保護者、地域、関係機関に対する教育活動の発信
- コ 自身の強みを生かし日々の対話を大切にしながら協働できる職場づくり

(3) 監査対象期間の年度別学校経営の取組等

(4) 令和6年度の取組目標への評価及び成果と課題

	取組目標	評価	成果と課題
楽しく学び思考力を高める授業づくり	ア 成長を支える視覚教育の充実と基礎学力問題解決力を身に着ける授業実践	A	・幼児児童の興味関心や生活課題に応じた学習内容を設定し、学習を積み重ねたことで力が定着した結果、自信が付き自ら取り組もうとする姿が見られた。
		B	・学部により差はあるが教材をアップし、閲覧することはできた。共有データベースのあり方については、3 視覚特支間で検討が必要である。
		A	・視機能評価・行動観察後のフィードバックや指導後のフィードバックを聞き、教材を改良したり視環境を整えたりした結果、見方や読み書きの力が向上した。今後は、新たな手立てを講じたり、教材づくりをしたりと、個別の見え方に応じた支援へとつなげていきたい。
		A	・幼児児童生徒の実態、教育的ニーズに応じた支援の共通理解、また PDCA サイクルで検証することで実態に即した教育課程を編成することができた。
		A	・個別の指導計画に学習指導要領の各教科の段階、学習内容を記入することで、指導内容を明確に指導に当たることができた。学びのつながり表を作成し教科縦断的横断的に切れ目のない効果的な指導につなげていきたい。
		A	・単元のゴールを明確にし、教師が共にゴールを目指したことで、課題解決に向けて自分の枠を超えて挑戦したり繰り返し取り組んだりする姿が見られた。
		A	・各種防災訓練で、問題点を自分たちで考え、話し合う活動

安全で豊かな学校生活			を取り入れたり体験的な活動を取り入れたりすることで、災害時に実際にどのように行動したらいいのか、イメージを持たせることができた。校内危険箇所を調べたことで、安全に一次避難や二次避難はできるが、登下校時や家庭での自助まで般化していない。幼児児童生徒の防災課題を見極め、さらなる防災教育の充実に努めたい。
	イ 効果的学びに導く教育 DX の推進及び ICT 機器・情報等活用力を育てる授業づくり	A	・インターネットで調べる、ボイスメモで録音する、ワークシートに記入するなど自分の見え方に合った補助具や ICT 機器を利用して学習することができた。新たな ICT 機器の使い方についての知識・技能を身に付け、幼児児童生徒に積極的な使用を提案できるようにしたい。
	ウ 社会課題を意識し経験・視野を広げる SDGs 教育及びキャリア発達に必要な力を培う指導の充実	A	・学習グループに応じて関心のある題材を設定したり新聞を読む時間を設定したりすることで、日本の情勢や世界情勢等へ関心を持つことができた。他学部と活動し全校のために図書室掃除やおすすめ曲紹介を行ったりすることができた。(SDGs17 パートナリーシップ)
		A	・学校での取り組みを参考にして家庭でも新たな挑戦をした家庭が多くあったが、キャリア発達との関連付けは薄くなってしまった。
	エ 健康・栄養に関する知識と理解を深める体力向上につながる体育的活動の充実	A	・担任と養護教諭が連携し、必要に応じて個別指導を行った。委員会活動を通して健康について考えたり自分の生活を見直したりすることができた。
		A	・「ひまわりタイム」を設け、いつでも相談できる環境を整えた。より利用しやすいよう周知していく。
		A	・食材を触って学ぶ機会や味わう機会を設けることができ、幼児児童の食や食材への関心が高まった。体力を高めるために給食をおかわりしたり、脱水にならないよう水分補給したりすることができる生徒もいた。
		A	・体育の授業だけでなく、部活動のスポーツ部にも所属し、主体的に体を動かすことができた生徒がいた。
	オ 緊急対応力と支援活用力向上に向けての避難訓練の充実及び防災体制の見直し	A	・災害時に担当するグループや業務内容、備蓄品の確認などは防災意識を高めることに有効であった。一人一人が自己評価できるようにしていく。
		A	・整備不良による事故はなかった。
		A	・実際の体験的な避難訓練を実施し、児童生徒が防災を自分事として捉え、主体的に考え行動する姿が多くみられた。
		A	・緊急放送が入った時には自主的に机の下にもぐったり、「今、地震が来たらどうするか。」と自ら話題にしたりするようになった。 ・策定中
	カ 仲間と協働し達成感を共有する経験及び自己肯定感を高める活動の充実	A	・職員が、一人一人に寄り添った関わりや各学部等、人権教育年間計画を作成、評価することで人権を意識した授業展開が図れた。生徒同士で名前を呼ぶ時には、「君、さん」付けをし相手の気持ちを考えた言動ができるようになった。
		A	・頑張りを認めたり、褒めたりする場面を意図的に設けて指導に当たった結果、幼児児童生徒に自信が付き、自分から取り組もうとする姿や支援がなくても自分でやろうとする姿が

		A	見られるようになった。 ・学校全体に関わる行事や委員会活動で役割を担った生徒の取り組みや学校生活の中で、できたことを大いに称揚した。
成長を支える支援体制	キ 視覚障害教育センターとしての相談支援機能の強化及び相談担当者の育成	A	・外部専門家と連携し必要な情報を保護者や在籍校に提供した。
		A	・地域の園や学校を訪問し、見え方や支援機器について説明し、学習しやすい環境を具体的に説明することができた。学習内容によって異なる支援が必要になることもあるため、在籍校と定期的に連絡を取れるような関係を築いていく。相談内容が多岐にわたり、様々な知識を習得する必要がある。教育相談担当者を対象に学習会を行い有効であったため今後も継続していく。
		A	・医療機関、保健センター等、関係諸機関と連携し、継続して訪問や講話を実施し理解推進を図っていく。
	ク 交流及び共同学習の充実と幼児児童生徒が地域で豊かに生活するための基盤づくり	A	・幼稚園では、交流園の資源（教師、友達、遊具）を活用し良い刺激を受けて活動することができた。小学部は、ねらいを明確にした交流籍交流ができ児童も達成感や成就感を得ていた。中学部は、相手校の都合で実施に至らなかった。高等部では、高校や他県の視覚支援学校とのオンライン交流を通してお互いのことを知る機会となり、有意義な交流ができた。
		C	・小学部では、居住地域の店や公園へ日常的に出かける児童や、長期休暇に地域の施設に遊びに出かける児童が多い。幼稚園では、学校での経験を伝えたところ、家庭でも近所の公園で遊んだり、広い公園で虫取りなどしたりして季節を感じる体験をしている家庭が多い。中学部では、初めて地域の避難訓練に参加できた生徒がいた。高等部では、カフェ活動を通して人と関わることへの不安を減らすことができた。
	ケ 保護者地域関係機関に対する教育活動の効果的な発信と連携強化	A	・地域住民や学校関係者、企業の方に各学部の紹介や見え方・支援機器の説明、授業参観を通して、本校の紹介をすることができた。参加者に個別に対応できる職員数が限られているため内容や日程を検討し、来年度も継続する。
		A	・ホームページ掲載方法が変わったため、発信に時間を要したがポッドキャストを取り入れ音声での発信（声のお便り）を継続している。

（２）令和７年度取組目標・達成方法・成果目標

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当
楽しく学び思考力を高める授業づくり	ア 視覚障害教育の充実と基礎学力・課題解決力を身に着ける授業実践	・触察や概念形成、言語活動を重視した授業づくり ・専門家からの学びを共有し授業及び指導に生かす取組	・個々の見え方に応じた支援を講じながら基礎学力をつける授業づくりをする。 ・視能訓練士や歩行訓練士の指導助言を受け手立てを講じたり教材づくりに生かしたりする。	各学部 研修課 自立活動課

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当
楽しく学び思考力を高める授業づくり		・幼児児童生徒理解に基づいた教育課程の編成 ・障害特性や発達課題に即した指導計画の作成及び活用	・教育的ニーズに応じた教育課程を編成し、適切かつ効果的に実施する。 ・つながりと切れ目のない効果的な指導、支援を行い指導目標を達成することができる。	各学部 教務課
		・「視覚障害教育における課題解決力を育成する授業づくり」をテーマとした校内研修の実施 ・研修テーマを踏まえ自己課題に沿った一人一授業公開の実施	・「子どもが主語」の視点に立って授業を設計し、適切な目標設定および指導展開、学習評価を重ね、幼児児童生徒の学習の解決に迫ることができる。 ・授業研究での学びを日頃の授業実践および生活支援に活かす。	各学部 研修課
	イ 効果的な学びのための ICT 機器・情報等活用力を育てる授業づくり	・ICT 機器やアプリ等の研修会、ミニ学習会等の実施 ・読書活動の充実と音声図書や点字図書を含む本や図書室の利活用の推進	・ICT 機器・情報活用力が向上し、担当する児童生徒に 1 つ以上の新しい機器やアプリの使い方を伝えることができる。 ・ICT 機器等を利用した音声図書や図書室等の活用により本に親しむことができる。（幼児児童生徒）	図書情報 課
	ウ キャリア発達に必要な力を培う学習の充実	・「キャリア教育発達段階表」や「キャリアパスポート」の育てたい力を押さえた進路に関する学習の実施	・「キャリア教育発達段階表」の活用を含む多様な進路学習が自己理解や社会参加に向けた意欲を引き出すことができる。	各学部 進路指導 課 寄宿舍
安全で安心な学校生活	エ 健康・栄養に関する知識と理解を深め体力向上につながる活動の充実	・自身の健康や生活習慣を見直す保健指導 ・「心の健康」への関心を高める工夫 ・月 1 回の「ひまわりタイム」	・自身の体や心の健康について把握し、生活習慣を見直している。（幼児児童生徒） ・幼児児童生徒の心身の健康を把握し、実態に応じた指導をする。 ・困ったときや不安なときに教師や家族、友人等身近な人に相談できる。（幼児児童生徒）	保健課 生徒指導 課 寄宿舍
		・発達段階に応じた食育体験の充実 ・食に関する積極的な情報発信（ちょこっと食育充実）	・食について理解を深め、食材の栄養や食事に対しての関心が高まる。（幼児児童生徒）	保健課
		・体力向上につながる実践	・日常生活や学習に必要な体力や体づくりをする。	各学部
	オ 防災学習の充実及び防災体制の見直し	・発達段階に合わせた体験的な防災学習の充実 ・避難訓練の見直しと改善（実際の避難訓練、防災研修会年 3 回以上） ・地域や保護者を巻き込んだ災害への備えの確認と準備	・防災学習や体験的活動により緊急時に備えた準備ができる。（教職員・幼児児童生徒・保護者） ・避難訓練や防災学習では防災意識を高め主体的に動くことができる。（教職員・幼児児童生徒） ・防災マニュアル等を見直し、避難時や緊急時の対応を理解できる。	各学部 生徒指導 課 寄宿舍

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当
	カ 仲間と協働し達成感を共有する経験及び自己肯定感を高める活動の充実	・主体性と互いを認め合う力を育成する学級活動、部活動、生徒会・委員会・自治会・舎生会活動等の充実	・人権意識が高まり、相手の人権を尊重したかかわりができる。 ・自分の得意なことや仲間のよいところに気付くことができる。（幼児児童生徒）	各学部 生徒指導課 寄宿舎
成長を支える支援体制	キ 視覚障害教育センターとしての相談支援体制の充実	・保護者、園や学校、病院等と連携した教育相談の充実 ・視覚障害支援研修会、福祉体験学習、講演等外部要請への積極的な対応	・外部専門家や教育機関と連携を取り、相談者に必要な情報や支援を提供する。 ・対象者に応じた内容で、視覚障害やその支援方法について理解推進活動をする。	教育支援相談課
	ク 交流及び共同学習や地域資源を活用した活動の充実	・学校間交流や「交流籍」を活用した交流及び共同学習の充実 ・地域の施設や人材を活用した学習活動の推進	・交流及び共同学習における個々の目標を明確にして取り組む。 ・地域資源を活用し幼児児童生徒の経験や視野を広げる。	各学部
	ケ 保護者、地域、関係機関に対する教育活動の発信	・ホームページや学校公開（六葵祭も）、各種たより等を活用した広報活動による教育活動の啓発 ・YouTube等の情報発信の促進	・ホームページや学校公開、たより等で本校の教育活動の様子が理解できる。（保護者及び外部の意見） ・学校の様子や各種案内の発信を工夫することにより視覚障害教育の理解と推進を図る。	各学部 教育支援相談課
	コ 自身の強みを生かし日々の対話を大切にしながら協働できる職場づくり	・風通しの良い環境づくり（月に1回の対話の時間「あおいタイム」の設定） ・多様な障害や特性等についての学び合い	・自分とは異なる多様な意見に対して肯定的に受け止め、建設的な意見のやり取りをし、同僚と協働しながら業務を進める。 ・聴覚特別支援学校との連携ができ、魅力ある寄宿舎づくりをする。	各学部 寄宿舎

*「あおいタイム」とは、「ありがとう、おしゃべりをして、いい気分」になる時間

4 監査対象期間における特色ある取組

年度	取組概要	成果及び課題
令和6年度	○効果的学びに導く教育を推進し必要な情報を得たり、自分に合ったICT機器を活用したりする力を育てる。 ○緊急時に自ら身を守るためにどうしたよいかを判断する対応力を身に付ける。 ○幼小・中では、触察の時間を十分に確保し、自ら進んで探索したり、自己選択、自己決定したりする力を身に付ける。	○ICT機器を授業に取り入れ、児童生徒の興味関心や活用力が向上できるよう支援した。 ○訓練の機会を増やしたり、防災学習の場を設けたりして、防災について学び、判断力を養った。 ○問題や課題解決するために選択肢を増やしたり、自分で解決方法に気付いたりできるよう支援した。

	○高等部では、他人を思いやる気持ちや様々な人と適切に関わることができる人の育成を目指す。 ○専攻科では、地域の協力で行う校外学習や臨床実習を通して、利用者から信頼される理療師を目指す。 ○寄宿舎では、生活経験の拡大や余暇時間を充実させるため協力したり、自分の意見を相手に伝えたりすることができるようにする。	○主体性と互いを認め合う力を育成する学級活動、部活動等の充実した実践を図った。 ○校外実習や校内の臨床実習に取り組み、施術の向上に努めた。 ○舎生会活動を通して、自ら企画したり、友達と協力したりする場を増やし、主体的に活動に参加できるようにした。
令和7年度	○専門家からの学びを共有し授業及び指導に生かす取組を実施する。 ○ICT 機器やアプリ等の研修会、ミニ学習会等の実施や読書活動の充実と音声図書や点字図書を含む本や図書室の利活用の推進をする。 ○地域や保護者を巻き込んだ災害への備えの確認と準備をする。 ○「キャリア教育発達段階表」や「キャリアパスポート」の育てたい力を押さえた進路に関する学習を実施する。 ○保護者、園や学校、病院等と連携した教育相談の充実や視覚障害支援研修会、福祉体験学習、講演等外部要請への積極的な対応をする。 ○ホームページ、YouTube 等の情報発信や学校公開、各種たより等を活用した広報活動により、教育活動の啓発を促進する。 ○風通しの良い環境づくり（月に1回の対話の時間「あおいタイム」を設定）をする。 ○多様な障害や特性等についての学び合いをする。	○視能訓練士や歩行訓練士の指導助言を受け手立てを講じたり教材づくりに生かしたりする。 ○ICT 機器・情報活用力が向上し、担当する児童生徒に1つ以上の新しい機器やアプリの使い方を伝えることができるよう支援する。また、ICT 機器等を利用した音声図書や図書室等の活用により本に親しむことが増えるようにする。（幼児児童生徒） ○防災学習や体験的活動により緊急時に備えた準備をする。（教職員・幼児児童生徒・保護者） ○「キャリア教育発達段階表」の活用を含む多様な進路学習が自己理解や社会参加に向けた意欲を引き出す。 ○外部専門家や教育機関と連携を取り、相談者に必要な情報や支援を提供する。また、対象者に応じた内容で、視覚障害やその支援方法について理解推進活動をする。 ○ホームページや学校公開、たより等で本校の教育活動の様子が理解できるようにしたり、学校の様子や各種案内の発信を工夫することにより視覚障害教育の理解と推進を図る。 ○自分とは異なる多様な意見に対して肯定的に受け止め、建設的な意見のやり取りをし、同僚と協働しながら業務を進める。 ○聴覚特別支援学校との連携ができ、魅力ある寄宿舎づくりをする。

5 教職員について

(1) 令和6年度異動状況

(単位：人)

職 名 区 分	本 務 職 員								任期付・会計年度任用職員							合 計
	教 育 職 員			行 政 職 員				本 務	教 諭 （ 臨 ）	養 護 教 諭 （ 臨 ）	寄 宿 舎 指 導 員 （ 臨 ）	乳 幼 児 発 達 支 援 指 導 員	非 常 勤 講 師	非 常 勤 養 護 教 諭	臨 時 計	
	副 校 長	教 諭	小 計		主 査	主 任	小 計									
退職者		1	1				0	1	2		1	1	1	1	6	7
転出者	1	1	2	1		1	2	4								4
再任用 (退職)		2	2				0	2								2
転入者	1	1	2	1	2		3	5								5
新任者			0				0	0	2	1			2		5	5
差引増減	0	△3	△3	0	2	△1	1	△2	0	1	△1	△1	1	△1	2	△3

(2) 現員数

(令和7年4月1日現在) (単位：人)

職 名 区 分		本務職員														臨時・任期付・会計年度任用職員										合 計
	教育職員									行政職員					本 務 計	教 諭 (臨)	実 習 助 手 (臨)	養 護 教 諭 (臨)	寄 宿 舎 指 導 員 (任)	寄 宿 舎 指 導 員 (臨)	非 常 勤 講 師	非 常 勤 労 務 職 員	臨 時 計			
	校 長	副 校 長	教 諭	養 護 教 諭	主任実習 助手	栄養 教諭	主任寄宿 舎指導員	寄宿 舎指導員	小 計	事 務 長	主 査	主 任	主 事	小 計												
男	0	1	15	0	0	0	2	3	21	1	1	0	1	3	24	1	0	0	0	0	4	3	8	32		
女	1	0	14	1	1	1	1	1	20	0	1	1	0	2	22	2	1	1	1	2	1	0	8	30		
計	1	1	29	1	1	1	3	4	41	1	2	1	1	5	46	3	1	1	1	2	5	3	16	62		

(3) 健康管理について

取組事項	具体的内容
健康診断（結核検診、生活習慣病健診等）による疾病の早期発見・早期治療	再検査、治療、経過観察など事後措置を徹底するとともに、健康管理医に健康診断結果を報告し、指導助言を仰ぐ。また、必要に応じて個別面談を実施する。
職場の健康づくり	健康管理医に助言を受けたり、「職場の健康づくり支援事業」を活用した職員の健康増進活動を実施したりするなど、健康意識を高める。
職場環境の整備	健康管理医による校内巡視や、職員安全衛生委員会委員による職場巡視チェック、衛生管理者による空気検査・照度検査などから問題点を話し合うことにより、改善・整備に努める。 職員室については、当番を決めて清掃している。
長時間労働者への指導	勤務時間外に業務に従事した時間の合計が45時間を超えた職員に対して、労働蓄積度自己診断チェックリストを用いて把握を行い、衛生管理者の保健指導や管理職の面談を行う。その後必要に応じて健康管理医による指導を実施する。

(4) 教職員の研修について

令和6年度		
研修の目的	研修内容	成果と課題
(全校) 研究指定事業 幼児児童生徒が自ら命を守る力を育む防災教育と危機管理体制作り	・学部・科、寄宿舍各研修グループで、「研究指定事業計画・校内防災研修計画」に基づいた防災研修テーマを設定し、それらのテーマに迫るべく、研修計画・内容・方法等を設定し、グループ研修を推進する。	・「防災に関する学習や安全な寄宿舍生活づくり」を校内研修のテーマとし、研修を重ねたことで、学校全体の防災リテラシーが高まった。引き続き、幼児児童生徒の防災課題を見極め、さらなる防災教育の充実に努めたいと考える。 【学校自己評価 AB評価 100%】
(全校) 県内3視覚教材共有	・県内3視覚特別支援学校間での教材教具の共有を推進する。	・一昨年6月頃に、共有データベースが作成されたものの、教材共有においては、著作権や個人情報、自作教材を提供する心理的なハードルなど課題も多く、実質機能していないのが現状である。共有データベースのあり方については、今一度3視覚特支間で検討したいと考える。 【学校自己評価 AB評価 76.5%】
(全校) 校外研修の伝達・還流	・校外研修（研修関係の出張）での学びについては、校内で共有する。県外出張については、年度末に全校で、県内出張は、研修グループ毎に報告会（または書面報告）を行う。	・研修課にかかる県内のお出張は少なく、報告の機会も日常的に設定できなかった。 ・県外研修については、令和7年2月に報告会を行い、情報を共有することができた。

令和7年度	
研修の目的	研 修 内 容
(全校) 視覚障害教育における課題解決力を育成する授業づくり	(全校) ・全体研修テーマ「視覚障害教育における課題解決力を育成する授業づくり」を踏まえて各学部学科の研修テーマを設定し、研修を行う。 ・各学部学科では、それぞれのテーマに沿って中心授業（細案作成）および一人1授業公開（略案作成）を実施する。 ・中心授業においては、各学部学科の実情に合わせて外部講師を招へいし、授業研究会を通して研修課題の解決に迫る。 ・寄宿舍研修では、昨年度に引き続き「寄宿舍生活における防災に関する取組」について扱う。 ・必要に応じて、各学部学科で自立活動課と連携した自立活動研修会を企画・実施する。 ・研修関係の出張については、各学部学科での報告を行う。県外出張については、全体研修会（報告会）を行い、情報の共有を図る。

6 防災対策について

南海トラフ地震や台風などの災害に備え、職員の意識を高め実践できるようマニュアルをもとに対策を講じている。

令和6年度実績

想 定	実施予定日	時間帯	訓練場所	内 容
地震・火災	4月11日	下校後	寄宿舍	避難訓練
地震	4月15日	午前	学校	避難訓練
火災	5月14日	下校後	寄宿舍	避難訓練
地震	7月16日	午前	学校	避難訓練・起震車、非常食体験
火災	9月12日	下校後	寄宿舍	避難訓練
地震	10月15日	下校後	寄宿舍	避難訓練（予告なし）
地震・火災	11月21日	午後	学校	避難訓練（予告なし）

令和7年度計画

想 定	実施予定日	時間帯	訓練場所	内 容
地震	4月10日	下校後	寄宿舍	避難訓練
地震	4月15日	午前	学校	避難訓練
火災	5月13日	下校後	寄宿舍	避難訓練
地震	7月3日	午後	学校	避難訓練
台風・大雨	8月29日	午後	学校	避難訓練（幼小・中学部）
地震・火災	10月中	下校後	寄宿舍	避難訓練（予告なし）
火災	11月中	午後	学校	避難訓練（煙体験・消火訓練）

7 学校開放について

学校の施設設備を有効に活用し、地域に開かれた学校となるため、学校行事に支障のない範囲で積極的に開放している。

令和5年度実績

	登 録 団体数	利 用 延人数 (人)	利 用 延日数 (日)	利用者 負担金 (電気料) (円)	種 目
運動場	11	599	35	0	グランドソフトボール ソフトボール ブラインドサッカー
講 堂		0	0	0	
体育館		142	20	3,757	ゴールボール フロアーバレーボール
合 計		741	55	3,757	

令和6年度実績

(令和7年3月31日現在)

	登 録 団体数	利 用 延人数 (人)	利 用 延日数 (日)	利用者 負担金 (電気料) (円)	種 目
運動場	11	290	21	0	グランドソフトボール ソフトボール ブラインドサッカー
講 堂		43	1	0	フロアーバレーボール
体育館		224	14	3,613	ゴールボール フロアーバレーボール
合 計		557	36	3,613	

事務執行の根拠法令調

項 目	根 拠 法 令
1 学校教育に関すること	教育基本法（第1条、第2条） 学校教育法（第1条、第2条、第3条、第72条、第73条、第74条、第76条、第77条、第78条、第79条、第82条） 学校教育法施行規則 学校保健安全法（第5条） 学校給食法（第4条） 特別支援学校の幼稚園及び高等部における学校給食に関する法律（第1条、第2条、第3条） 静岡県立学校設置条例 静岡県立特別支援学校学則 静岡県就学支援委員会規則 特別支援学校幼稚園部教育要領 特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 特別支援学校高等部学習指導要領
2 学校の管理・運営に関すること	学校教育法（第137条） 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第33条） 静岡県立学校管理規則 教育公務員特例法（第21条、第22条） 学校保健安全法（第15条、第27条） 静岡県立学校職員安全衛生管理規程 静岡県立学校の施設等の開放に関する要綱 学校図書館法（第3条、第4条） 静岡県教育委員会処務規程 静岡県手数料徴収条例 特別支援学校への就学奨励に関する法律（第1条、第2条、第3条） 特別支援学校への就学奨励に関する法律施行令 特別支援学校への就学奨励に関する法律施行規則 特別支援教育就学奨励費負担金等及び要保護児童生徒援助費補助金交付要綱 要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱

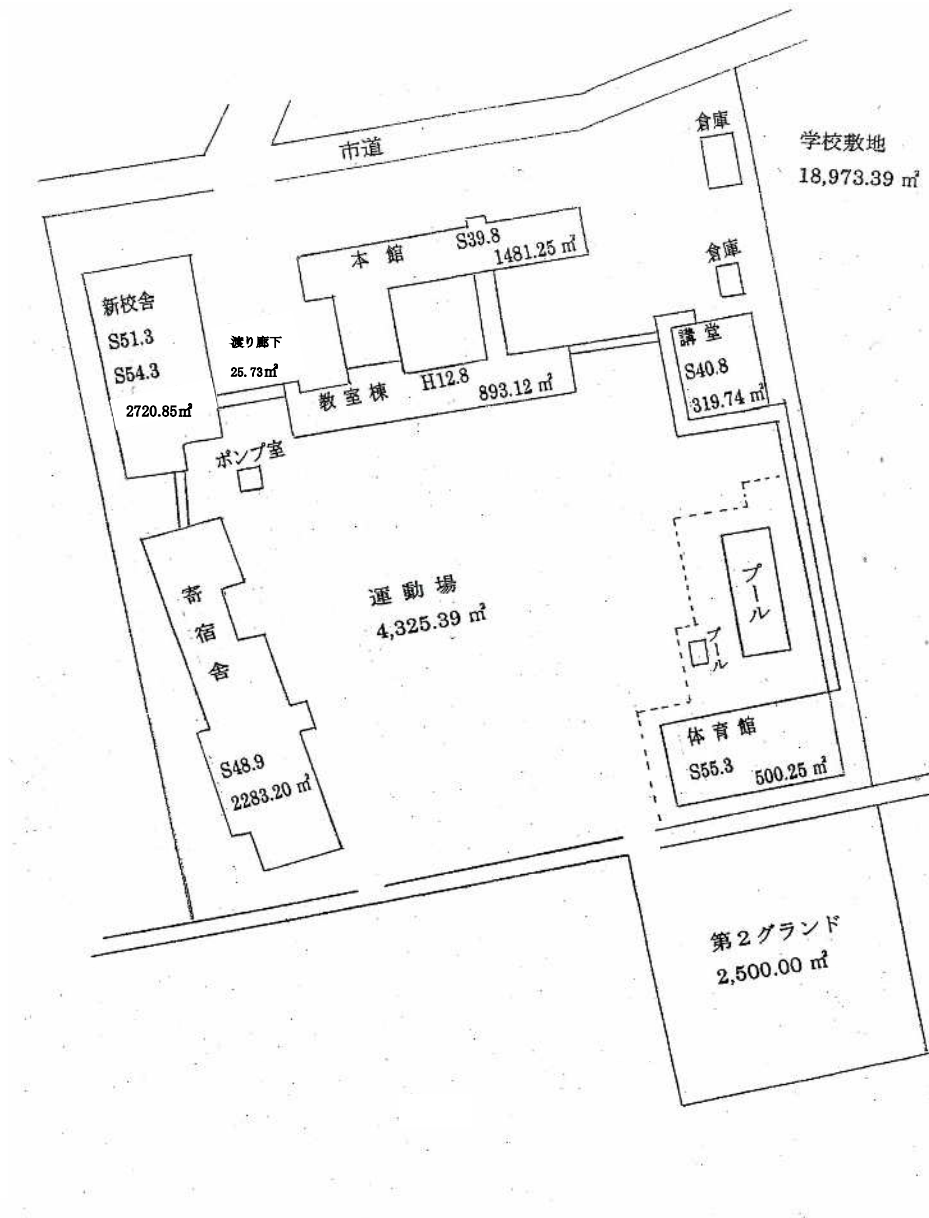
学校施設の概要

1 面積及び所有区分

(令和7年2月28日現在)

区 分	面 積 m ²	所 有 内 訳					摘 要
		県 有 m ²	国 有 m ²	市町村有 m ²	後援会有 m ²	民 有 m ²	
学校敷地	18,973.39	18,973.39					
内 校舎敷地 記 運動場敷	12,148.00	12,148.00					
	6,825.39	6,825.39					
校 舎	建 1,686.09	1,686.09					
	延 5,120.95	5,120.95					
体 育 館	建 833.25	833.25					
	延 819.99	819.99					
その他の建物	建 480.66	480.66					
	延 479.24	479.24					
寄 宿 舎	建 962.00	962.00					
	延 2,283.20	2,283.20					
プ ー ル	2 基	2 基					(大)25m4コース (小)6m×3.5m
職員住宅	3 戸	3 戸					

2 配置・規模等
(1)校舎等の配置図



(2) 学校施設の規模等（法面・演習林等を除く）

区 分	学校敷地面積	校舎延面積	運動場面積
当 校	18,973.39m ²	5,120.95m ²	6,825.39m ²
県平均	18,814.78m ²	6,361.36m ²	5,244.39m ²

在 籍 生 徒 調

(令和7年4月1日現在)

学年	学科別 区分		幼 稚 部			
			定員	男子	女子	計
4 才	入 学 者			1		1
		増 加				
		減 少				
	4 才時当初			1		1
		増 加				
		減 少				
現 在			1		1	
5 才	入 学 者				1	1
		増 加				
		減 少				
	4 才時当初				1	1
		増 加				
		減 少				
	5 才時当初				1	1
		増 加				
減 少						
現 在				1	1	
幼 稚 部 計				1	1	2

学年	学科別 区分		小 学 部			
			定員	男子	女子	計
1 年	入 学 者			1	1	2
		増 加 減 少				
	現 在			1	1	2
2年	入 学 者			1		1
		増 加 減 少				
	2 年次当初			1		1
		増 加 減 少				
	現 在			1		1
6 年	入 学 者			2	1	3
		増 加 減 少				
	1 年時当初			2	1	3
		増 加 減 少				
	2 年時当初			2	1	3
		増 加 減 少				
	3 年時当初			2	1	3
		増 加 減 少				
	4 年時当初			2	1	3
		増 加 減 少				
	5 年時当初			2	1	3
		増 加 減 少				
	現 在			2	1	3
	小 学 部 計				4	2

学年	学科別 区分		中 学 部			
			定員	男子	女子	計
2 年	入 学 者			2		2
		増 加 減 少				
	2 年次当初			2		2
		増 加 減 少				
	現 在			2		2
3 年	入 学 者			3		3
		増 加 減 少				
	2 年次当初			3		3
		増 加 減 少				
	3 年次当初			3		3
		増 加 減 少				
	現 在			3		3
中 学 部 計				5		5

学年	学科別 区分		高等部本科 普通科			
			定員	男子	女子	計
2 年	入 学 者		8	1	2	3
		増 加 減 少				
	2 年時当初			1	2	3
		増 加 減 少				
	現 在			1	2	3
3 年	入 学 者		8		1	1
		増 加 減 少				
	2 年時当初				1	1
		増 加 減 少				
	3 年時当初				1	1
		増 加 減 少				
	現 在				1	1
高等部本科 普通科 計				1	3	4

学年	学科別		高等部専攻科 理療科			
	区分		定員	男子	女子	計
1 年	入 学 者		8		1	1
		増 加 減 少				
	現 在				1	1
2 年	入 学 者		8	2	3	5
		増 加 減 少				
	2 年時当初			2	3	5
		増 加 減 少				
高等部専攻科 理療科 計				2	3	5
高等部専攻科 理療科 計				2	4	6

学年	学科別 区分		高等部専攻科 保健理療科			
			定員	男子	女子	計
3 年	入 学 者		8	1		1
		増 加 減 少				
	2 年時当初			1		1
		増 加 減 少				
	3 年時当初			1		1
		増 加 減 少				
	現 在			1		1
高等部専攻科 保健理療科 計				1		1

入学志願者及び入学者数調

区 分		令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度		
学科別		本 通 科科	普 攻療 科科	専 理 療 科科	本 通 科科	普 攻療 科科	専 理 療 科科	本 通 科科	普 攻療 科科	専 理 療 科科	本 通 科科	普 攻療 科科	専 理 療 科科	本 通 科科	普 攻療 科科	専 理 療 科科
生徒定員 (A)		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
募集者数 (B)		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
志願者数	男	1	2	2	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0
	女	2	2	0	1	3	0	1	0	0	2	3	0	0	1	0
	計 (C)	3	4	2	1	4	0	1	0	1	3	5	0	0	1	0
受検者数	男	1	2	2	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0
	女	2	2	0	1	3	0	1	0	0	2	3	0	0	1	0
	計 (D)	3	4	2	1	4	0	1	0	1	3	5	0	0	1	0
合格者数	男	1	2	2	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0
	女	2	1	1	1	1	2	1	0	0	2	3	0	0	1	0
	計 (E)	3	3	3	1	2	2	1	0	1	3	5	0	0	1	0
志願倍率	(C) / (B)	0.38	0.50	0.25	0.13	0.50	0.00	0.13	0.00	0.13	0.38	0.63	0.00	0.00	0.13	0.00
受検倍率	(D) / (B)	0.38	0.50	0.25	0.13	0.50	0.00	0.13	0.00	0.13	0.38	0.63	0.00	0.00	0.13	0.00
入学者数	男	1	2	2	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0
	女	2	1	1	1	1	1	1	0	0	2	3	0	0	1	0
	計 (F)	3	3	3	1	2	1	1	0	1	3	5	0	0	1	0
充足率	(F) / (A)	0.38	0.38	0.38	0.13	0.25	0.13	0.13	0.00	0.13	0.38	0.63	0.00	0.00	0.13	0.00

卒業生の動向調

区 分		中学部	高 等 部		合 計
			本 科	専攻科	
高等学校 (本科)	全日制				0
	定時制				0
	通信制				0
特別支援学校高等部					
その他高等学校等					0
大学等	大学(学部)		1		1
	短期大学(本科)				0
	大学・短大の通信教育学部等				0
	その他大学等				0
特別支援学校高等部専攻科				1	1
専修学校(専門課程)					0
専修学校(一般課程)・各種学校					0
公共職業能力開発施設等					0
就 職				1	1
上 記 以 外 ※				2	2
不 詳 ・ 死 亡					0
計 (卒業者総数)			1	4	5

(再掲) 「上記以外※」のうち、社会福祉施設等入所、通所者

区 分		中学部	高 等 部		合 計
			本 科	専攻科	
児童福祉施設					0
障害者支援施設					
(うち就労系支援事業利用者)		()	()	()	()
医療機関					0
計					

(注) 1 本表は、特別支援学校において、監査実施年度の5月1日現在で調製する。

(教育委員会に提出する「学校基本調査」の内容を記載する。)

2 1の取扱いが困難な場合は、監査実施年度の4月1日現在で調製する。

生徒の状況

1 生徒の出身地域及び通学方法

(1) 出身地 (令和7年4月1日現在) (単位: 人)

市町名	浜松市	静岡市	袋井市	掛川市	焼津市	長泉町	合 計
生徒数	13	3	3	3	1	1	24
構成比%	54.1	12.5	12.5	12.5	4.2	4.2	100%

(2) 通学方法 (令和7年4月1日現在) (単位: 人)

区 分	自家用車	スクールバス 公共交通機関	公共交通機関	スクールバス	自家用車 スクールバス	徒 歩	寄宿舎	合 計
生徒数	7	3	1	1	3	0	9	24
構成比%	29.1	12.5	4.2	4.2	12.5	0.0	37.5	100%

2 部(クラブ)の加入状況

中学部 (令和7年4月1日現在) (単位: 人)

区 分		運動部	文化部	未加入者	計
部(クラブ) 数		1	3		4
男子	1 年	0	0	0	0
	2 年	1	1	1	3
	3 年	2	0	1	3
	計 (A)	3	1	2	6
	構成比	60.0	20.0	40.0	120%
女子	1 年	0	0	0	0
	2 年	0	0	0	0
	3 年	0	0	0	0
	計 (B)	0	0	0	0
	構成比	0.0	0.0	0.0	0%
合計	(A+B)	3	0	2	5
	構成比	60.0	20.0	40.0	120%

*両方の部活に入っている生徒がいるため

高等部 (令和7年4月1日現在) (単位: 人)

区 分		運動部	文化部	未加入者	計
部(クラブ) 数		1	3		4
男子	1 年	0	0	0	0
	2 年	3	1	0	4
	3 年	0	1	0	1
	計 (A)	3	2	0	5
	構成比	60.0	40.0	0.0	100%
女子	1 年	0	0	1	1
	2 年	2	1	3	6
	3 年	1	0	0	1
	計 (B)	3	1	4	8
	構成比	37.5	12.5	50.0	100%
合計	(A+B)	6	3	4	13
	構成比	46.2	23.1	30.8	100%

3 障害別児童生徒数

(令和7年4月1日現在) (単位:人)

区 分		1年 (2歳)	2年 (3歳)	3年 (4歳)	4年 (5歳)	5年	6年	合 計	学級数
幼稚園部	単一障害			1	1			2	1
	—							0	0
	—							0	0
	合計	0	0	1	1			2	1
小学部	単一障害	2	1					3	2
	重複障害						3	3	1
	肢体重複							0	0
	合計	2	1	0	0	0	3	6	3
中学部	単一障害		2	2				4	2
	重複障害			1				1	1
	肢体重複							0	0
	合計	0	2	3				5	3
高等部	単一障害	1	8	2				11	5
	重複障害							0	0
	肢体重複							0	0
	合計	1	8	2				11	5

4 起因疾患別児童生徒数

(令和7年4月1日現在) (単位:人)

区 分	網膜色素 変性症	視神経 委縮	硝子体 網膜症	網膜剥離	その他	計
幼稚園部					2	2
小学部	1				5	6
中学部	1	1	2	1		5
高等部	5	1	0	1	4	11
計	7	2	2	2	11	24

余 白

職 員 調

(令和7年4月1日現在)

整理 番号	職 名	氏 名	事務分担	住 所	勤務年数	摘 要
1	校 長	大橋 早苗		□□□	□・□	□□□□□
2	副校長	坂部 亨		□□□	□・□	□□□□□
3	事務長	松井 紀人		□□□	□・□	□□□□□
4	教 諭	日野 朋成	小	□□□	□・□	□□□□□
5	〃	林 由佳子	理療	□□□	□・□	□□□□□
6	〃	高山 秀一	中 数学	□□□	□・□	□□□□□
7	〃	鈴木 敬子	高 理科	□□□	□・□	□□□□□
8	〃	袴田 純子	小	□□□	□・□	□□□□□
9	〃	渡邊 淳	保健理療	□□□	□・□	□□□□□
10	〃	竹内ゆみ子	小	□□□	□・□	□□□□□
11	〃	新井 崇史	小	□□□	□・□	□□□□□
12	〃	松本 一美	高 国語	□□□	□・□	□□□□□
13	〃	吉田 修一	高 英語	□□□	□・□	□□□□□
14	〃	鈴木 秀俊	理療	□□□	□・□	□□□□□
15	〃	戸塚 佳恵	幼	□□□	□・□	□□□□□
16	〃	神田 奈々	中 数学	□□□	□・□	□□□□□
17	〃	中野 崇史	中 技術	□□□	□・□	□□□□□
18	〃	小倉 裕二	理療	□□□	□・□	□□□□□
19	〃	鈴木 陽介	小	□□□	□・□	□□□□□
20	〃	杉山 通崇	高 保体	□□□	□・□	□□□□□
21	〃	池野 夏美	小	□□□	□・□	□□□□□
22	〃	五十嵐正吾	理療	□□□	□・□	□□□□□
23	〃	河野 友香	中 英語	□□□	□・□	□□□□□
24	〃	鴨下 大祐	高 数学	□□□	□・□	□□□□□
25	〃	高山 亮	高 理科	□□□	□・□	□□□□□
26	〃	山本 大祐	中 社会	□□□	□・□	□□□□□
27	〃	服部 京子	中 保体	□□□	□・□	□□□□□
28	〃	西本 麻衣	小	□□□	□・□	□□□□□
29	〃	桂 大貴	中 理科	□□□	□・□	□□□□□
30	〃	保坂 颯希	高 国語	□□□	□・□	□□□□□
31	〃	佐野 実咲	中 国語	□□□	□・□	□□□□□
32	〃	村松 里咲	小	□□□	□・□	□□□□□
33	養護教諭	八木 暁子	中	□□□	□・□	□□□□□
34	栄養教諭	河合 明美	給食	□□□	□・□	□□□□□
35	主任実習助手	鳥越公代乃	理療実習	□□□	□・□	□□□□□

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
36	主任寄宿舎指導員	竹内 真人	寄宿舎	□□□	□ . □	□□□□□
37	〃	中村 友美	寄宿舎	□□□	□ . □	□□□□□
38	〃	加藤 千礼	寄宿舎	□□□	□ . □	□□□□□
39	寄宿舎指導員	青島 彰子	寄宿舎	□□□	□ . □	□□□□□
40	〃	神谷 皇億	寄宿舎	□□□	□ . □	□□□□□
41		山村 辰徳	寄宿舎	□□□	□ . □	□□□□□
42	〃	岡田 昂大	寄宿舎	□□□	□ . □	□□□□□
43	主 査	守屋 義和	会計	□□□	□ . □	□□□□□
44	〃	齋藤 早苗	給与・会計	□□□	□ . □	□□□□□
45	主 任	伊熊 栞里	会計	□□□	□ . □	□□□□□
46	主 事	北本 晃大	庶務・会計	□□□	□ . □	□□□□□
平均 年 数					4 . 8	

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
1	教諭(臨)	岡部真佐子	理療	□□□	□ . □	□□□□□
2	〃	藤田佳代子	中 保体	□□□	□ . □	□□□□□
3	〃	渡邊 俊和	高 社会	□□□	□ . □	□□□□□
4	養護教諭(臨)	大川 美穂	中	□□□	□ . □	□□□□□
5	実習助手(臨)	安田 洋子	理療実習	□□□	□ . □	□□□□□
6	寄宿舎指導員(任)	若森 恵子	寄宿舎	□□□	□ . □	□□□□□
7	寄宿舎指導員(臨)	高石 知華	寄宿舎	□□□	□ . □	□□□□□
8	〃	富田 美香	寄宿舎	□□□	□ . □	□□□□□
9	非常勤講師	服部 誠治	高 保体	□□□	□ . □	□□□□□
10	〃	市村 淳子	高 音楽	□□□	□ . □	□□□□□
11	〃	栗田 伸夫	理療	□□□	□ . □	□□□□□
12	〃	佐藤 晴彦	理療	□□□	□ . □	□□□□□
13	〃	長田 博昭	理療	□□□	□ . □	□□□□□
14	非常勤労務職員	渡辺 豊	スクールバス介助	□□□	□ . □	□□□□□
15	〃	河村 全彦	環境整備	□□□	□ . □	□□□□□
16	〃	大村 勇	環境整備	□□□	□ . □	□□□□□
17	学校医 健康管理医	鈴木 秀樹	内科産業医	□□□	□ . □	□□□□□
18	学校医	戸田 行雄	耳鼻科	□□□	□ . □	□□□□□
19	〃	宮道 大督	眼科	□□□	□ . □	□□□□□
20	〃	黒田 有人	精神神経科	□□□	□ . □	□□□□□
21	〃	村上 祐介	歯科	□□□	□ . □	□□□□□
22	学 校 薬剤師	熊谷 美里	薬剤師	□□□	□ . □	□□□□□

職 員 の 年 齢 調

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

年 齢	人 員	摘 要
2 0 歳 未 満	0	
2 0 歳 以 上 3 0 歳 未 満	4	
3 0 歳 以 上 4 0 歳 未 満	7	
4 0 歳 以 上 5 0 歳 未 満	17	
5 0 歳 以 上 5 6 歳 未 満	8	
5 6 歳 以 上 6 1 歳 未 満	9	
6 1 歳 以 上	1	再任用職員 1 名
計	46	平均年齢 46.3 歳

健康管理

1 令和6年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 48人 職員数 48人
受 診 率	100%
県平均受診率	100%

(1) 未受診の理由

2 7年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		0人
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	1人
B 2		要経過観察	0人
C 1	勤務をほぼ平常に行ってよいが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	3人
C 2		要経過観察	0人
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	11人
D 2		要経過観察	5人
D 3		医 療 不 要	26人
区 分 者 計			46人
未区分者数			0人
合 計			46人

(1) 管理区分A～C 2 該当者に対する措置状況

必要な医療を受けさせ、超過勤務、休日勤務及び宿日直勤務をさせないようにしている。

(2) 未区分の理由

ア 産休・育休 人
イ 新規採用 人
ウ 自己都合による未受診 人
エ その他 人
()

歳 入 予 算

一般会計

区 分	調 定 額 A 円	収 入 予 算 額	
		納 期 内 B 円	納 期 後 C 円
款 08使用料及び手数料	24,900	18,900	6,000
項 01使用料	22,500	16,500	6,000
目 08教育使用料	22,500	16,500	6,000
08庁舎等使用料	22,500	16,500	6,000
項 02手数料	2,400	2,400	0
目 07教育手数料	2,400	2,400	0
02証明書発行手数料	2,400	2,400	0
款 10財産収入	456,600	453,600	3,000
項 01財産運用収入	456,600	453,600	3,000
目 01財産貸付収入	456,600	453,600	3,000
01職員住宅貸付料	453,600	453,600	0
02土地貸付料	3,000	0	3,000
款 14諸収入	2,054,649	2,054,649	0
項 07雑入	2,054,649	2,054,649	0
目 02雑入	2,054,649	2,054,649	0
81保険料負担金	1,315,157	1,315,157	0
非常勤職員	952,818	952,818	0
臨時職員	362,339	362,339	0
84雑収	739,492	739,492	0
雑収	3,277	3,277	0
古新聞・雑誌	15,015	15,015	0
臨床実習に係る実習料 金	721,200	721,200	0
計	2,536,149	2,527,149	9,000

執 行 状 況 調

(令和 5年度)
(令和 6年 3月31日現在)

不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額			収 入 歩 合 $\frac{B+C}{A-D-F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	計		
円	円	円	円	%	%
0	0	0	0	100.0	75.9
0	0	0	0	100.0	73.3
0	0	0	0	100.0	73.3
0	0	0	0	100.0	73.3
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	99.3
0	0	0	0	100.0	99.3
0	0	0	0	100.0	99.3
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	-
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	99.6

ZIB0090
ZIRB0090

歳 入 予 算

一般会計

区 分	調 定 額 A 円	収 入 済 額	
		納 期 内 B 円	納 期 後 C 円
款 08使用料及び手数料	24,300	24,300	0
項 01使用料	22,500	22,500	0
目 09教育使用料	22,500	22,500	0
08庁舎等使用料	22,500	22,500	0
項 02手数料	1,800	1,800	0
目 07教育手数料	1,800	1,800	0
02証明書発行手数料	1,800	1,800	0
款 10財産収入	278,128	278,128	0
項 01財産運用収入	278,128	278,128	0
目 01財産貸付収入	278,128	278,128	0
01職員住宅貸付料	275,128	275,128	0
02土地貸付料	3,000	3,000	0
款 14諸収入	1,529,473	1,529,473	0
項 07雑入	1,529,473	1,529,473	0
目 02雑入	1,529,473	1,529,473	0
87保険料負担金	880,438	880,438	0
保険料負担金	111,356	111,356	0
非常勤職員	761,762	761,762	0
臨時職員	7,320	7,320	0
90雑収	649,035	649,035	0
雑収	3,218	3,218	0
占新聞・雑誌	3,817	3,817	0
臨床実習に係る実習料 金	642,000	642,000	0
計	1,831,901	1,831,901	0

執行狀況調

(令和 6年度)

(令和 7年 2月28日現在)

[illegible]

ZIB0090
ZIRB0090

現金出納調

浜松視覚特別支援学校

(令和 6年度)

(令和 7年 2月28日現在)

区 分	受 入 額			払 出 額	残 高	出納員領収書 発行総額及び枚数	現金払込調書 兼領収書総額 及び枚数
	越 高	受 高	計				
教育手数料	円 0	円 1,800	円 1,800	円 1,800	円 0	円 1,800 5 枚	円 1,800 4 枚
雑入	0	642,000	642,000	642,000	0	642,000 1,070 枚	642,000 168 枚
計	0	643,800	643,800	643,800	0	643,800 1,075 枚	643,800 172 枚

ZIB0110
ZIRB0110

預 金 調

(令和 7 年 2 月 28 日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 円	摘 要
浜松磐田信用金庫 葵西支店	無利息型 普通預金	16920	静岡県立浜松視覚特別支援学校 資金前渡者 校長 大橋 早苗	0	給料・税金
浜松磐田信用金庫 葵西支店	〃	25857	自振口 静岡県立浜松視覚特別支援学校 資金前渡者 校長 大橋 早苗	0	電気料・電話料 上下水道料・郵便料 社会保険料
浜松磐田信用金庫 葵西支店	〃	457331	静岡県立浜松視覚特別支援学校 奨励費代理受領者 大橋 早苗	0	就学奨励費受領
残 高 合 計				0	

郵 券 等 受 払 調

(令和 7 年 2 月 28 日現在)

(単位：枚、円)

区分	種類	5 年 度						6 年 度								摘 要
		繰 越		受 入		払 出		繰 越		受 入		払 出		差引現在高		
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	
郵便	1 円券	8	8	0	0	3	3	5	5	0	0	5	5	0	0	公 務 連絡用
	5 円券	39	195	0	0	7	35	32	160	0	0	10	50	22	110	
	10 円券	6	60	100	1,000	6	60	100	1,000	0	0	89	890	11	110	
	84 円券	38	3,192	100	8,400	71	5,964	67	5,628	0	0	7	588	60	5,040	
	100 円券	0	0	100	10,000	0	0	100	10,000	0	0	58	5,800	42	4,200	
	120 円券	4	480	100	12,000	4	480	100	12,000	0	0	9	1,080	91	10,920	
	280 円券	21	5,880	0	0	5	1,400	16	4,480	0	0	10	2,800	6	1,680	
	レターパック プラス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計		9,815		31,400		7,942		33,273		0		11,213		22,060		

歳入歳出外現金調

県立特別支援校 浜松視覚特支

(令和 5年度)

(令和 6年 3月31日現在)

区 分	越 高	受 高	払 高	残 高	摘 要
公立学校共済組合掛金等	円 0	円 532,575	円 532,575	円 0	
教職員互助組合掛金等	0	15,282	15,282	0	
所得税	9,160	173,304	171,829	10,635	
計	9,160	721,161	719,686	10,635	

歳入歳出外現金調

県立特別支援校 浜松視覚特支

(令和 6年度)

(令和 7年 2月28日現在)

区 分	越 高	受 高	払 高	残 高	摘 要
公立学校共済組合掛金等	円 0	円 434,504	円 434,504	円 0	
教職員互助組合掛金等	0	6,232	6,232	0	
所得税	10,635	182,420	171,879	21,176	
計	10,635	623,156	612,615	21,176	

歳出予算執行状況調

一般会計

(令和 5年度)
(令和 6年 4月30日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
款 11 教育費	円 90,942,054	円 89,246,078	円 1,695,976	
項 02 教育委員会費	4,725,270	4,670,756	54,514	
目 03 教育管理費	4,515,070	4,481,033	34,037	
08 旅費	40,000	11,799	28,201	
02 普通旅費	40,000	11,799	28,201	
10 需用費	1,457,000	1,451,164	5,836	
01 その他の需用費	1,457,000	1,451,164	5,836	
11 役務費	37,070	37,070	0	
14 工事請負費	2,981,000	2,981,000	0	
目 04 教育厚生費	210,200	189,723	20,477	
01 報酬	120,000	99,523	20,477	
03 非常勤職員報酬	120,000	99,523	20,477	
12 委託料	90,200	90,200	0	
項 07 特別支援学校費	69,391,267	67,964,307	1,426,960	
目 01 特別支援学校費	23,175,479	23,164,621	10,858	
01 報酬	6,645,000	6,643,611	1,389	
03 非常勤職員報酬	6,645,000	6,643,611	1,389	
03 職員手当等	1,257,000	1,256,696	304	
01 その他の職員手当等	1,257,000	1,256,696	304	
04 共済費	12,955,000	12,954,210	790	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	12,955,000	12,954,210	790	
08 旅費	2,318,479	2,310,104	8,375	
01 その他の旅費	412,000	411,190	810	
02 普通旅費	1,906,479	1,898,914	7,565	
目 02 特別支援学校管理費	46,215,788	44,799,686	1,416,102	
01 報酬	2,184,250	2,159,428	24,822	
03 非常勤職員報酬	2,184,250	2,159,428	24,822	
03 職員手当等	317,520	317,520	0	

県立特別支援校 浜松視覚特支

ZIB0030
ZIRB0030

一般会計

(令和 5年度)
(令和 6年 4月30日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
01 その他の職員手当等	円 317,520	円 317,520	円 0	
04 共済費	171,380	171,380	0	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	171,380	171,380	0	
07 報償費	495,250	495,250	0	
01 その他の報償費	495,250	495,250	0	
08 旅費	819,989	673,173	146,816	
01 その他の旅費	56,819	51,281	5,538	
02 普通旅費	763,170	621,892	141,278	
10 需用費	12,697,727	12,068,644	629,083	
01 その他の需用費	12,697,727	12,068,644	629,083	
02 食糧費	0	0	0	
11 役務費	2,263,000	2,177,567	85,433	
12 委託料	10,593,282	10,592,194	1,088	
13 使用料及び賃借料	86,410	86,410	0	
17 備品購入費	7,404,480	7,359,070	45,410	
18 負担金、補助及び交付金	74,700	74,700	0	
19 扶助費	9,107,000	8,623,550	483,450	
26 公課費	800	800	0	
項 08 学校教育費	16,825,517	16,611,015	214,502	
目 03 特別支援教育費	2,453,513	2,371,011	82,502	
01 報酬	1,587,000	1,586,880	120	
03 非常勤職員報酬	1,587,000	1,586,880	120	
03 職員手当等	386,000	385,862	138	
01 その他の職員手当等	386,000	385,862	138	
04 共済費	382,513	382,513	0	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	382,513	382,513	0	
08 旅費	98,000	15,756	82,244	
01 その他の旅費	98,000	15,756	82,244	

県立特別支援校 浜松視覚特支

ZIB0030
ZIRB0030

一般会計

(令和 5年度)
(令和 6年 4月30日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
目 04健康体育費	円 14,372,004	円 14,240,004	円 132,000	
10需用費	380,114	380,114	0	
01その他の需用費	380,114	380,114	0	
11役務費	26,950	26,950	0	
12委託料	13,964,940	13,832,940	132,000	
計	90,942,054	89,246,078	1,695,976	

余 白

歳出予算執行状況調

(令和 6年度)
(令和 7年 2月28日現在)

一般会計

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
款 11 教育費	93,377,795	74,122,606	19,255,189	
項 02 教育委員会費	7,655,092	4,679,468	2,975,624	
目 02 教育総務費	176,603	162,607	13,996	
01 報酬	88,015	88,015	0	
03 非常勤職員報酬	88,015	88,015	0	
03 職員手当等	74,592	74,592	0	
01 その他の職員手当等	74,592	74,592	0	
04 共済費	13,996	0	13,996	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	13,996	0	13,996	
目 03 教育管理費	7,237,280	4,395,652	2,841,628	
08 旅費	40,000	6,382	33,618	
02 普通旅費	40,000	6,382	33,618	
10 需用費	1,870,200	1,484,170	386,030	
01 その他の需用費	1,870,200	1,484,170	386,030	
11 役務費	47,080	45,100	1,980	
12 委託料	2,860,000	2,860,000	0	
14 工事請負費	2,420,000	0	2,420,000	
目 04 教育厚生費	241,209	121,209	120,000	
01 報酬	120,000	0	120,000	
03 非常勤職員報酬	120,000	0	120,000	
12 委託料	121,209	121,209	0	
項 07 特別支援学校費	68,898,041	55,294,963	13,603,078	
目 01 特別支援学校費	20,510,200	17,752,321	2,757,879	
01 報酬	7,528,000	6,452,851	1,075,149	
03 非常勤職員報酬	7,528,000	6,452,851	1,075,149	
03 職員手当等	2,092,000	2,091,674	326	
01 その他の職員手当等	2,092,000	2,091,674	326	
04 共済費	9,618,000	8,026,374	1,591,626	

県立特別支援校 浜松視覚特支

ZIB0030
ZIRB0030

一般会計

(令和 6年度)
(令和 7年 2月28日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	9,618,000	8,026,374	1,591,626	
08 旅費	1,272,200	1,181,422	90,778	
01 その他の旅費	529,000	446,137	82,863	
02 普通旅費	743,200	735,285	7,915	
目 02 特別支援学校管理費	48,387,841	37,542,642	10,845,199	
01 報酬	1,030,750	36,750	994,000	
03 非常勤職員報酬	1,030,750	36,750	994,000	
07 報償費	495,500	454,000	41,500	
01 その他の報償費	495,500	454,000	41,500	
08 旅費	1,181,316	863,581	317,735	
01 その他の旅費	21,140	18,245	2,895	
02 普通旅費	1,160,176	845,336	314,840	
10 需用費	11,631,427	8,331,931	3,299,496	
01 その他の需用費	11,626,567	8,327,071	3,299,496	
02 食糧費	4,860	4,860	0	
11 役務費	1,623,600	1,252,209	371,391	
12 委託料	17,795,818	14,036,000	3,759,818	
13 使用料及び賃借料	94,630	94,630	0	
17 備品購入費	3,890,700	3,890,700	0	
18 負担金、補助及び交付金	85,300	80,300	5,000	
19 扶助費	10,558,000	8,501,741	2,056,259	
26 公課費	800	800	0	
項 08 学校教育費	16,824,662	14,148,175	2,676,487	
目 03 特別支援教育費	2,790,542	2,507,215	283,327	
01 報酬	1,586,856	1,368,713	218,143	
03 非常勤職員報酬	1,586,856	1,368,713	218,143	
03 職員手当等	709,256	709,256	0	
01 その他の職員手当等	709,256	709,256	0	

県立特別支援校 浜松視覚特支

ZIB0030
ZIRB0030

一般会計

(令和 6年度)
(令和 7年 2月28日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
04 共済費	円 464,650	円 411,656	円 52,994	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	464,650	411,656	52,994	
08 旅費	29,780	17,590	12,190	
01 その他の旅費	29,780	17,590	12,190	
目 04 健康体育費	14,034,120	11,640,960	2,393,160	
10 需用費	95,030	95,030	0	
01 その他の需用費	95,030	95,030	0	
11 役務費	42,130	42,130	0	
12 委託料	13,896,960	11,503,800	2,393,160	
計	93,377,795	74,122,606	19,255,189	

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和7年2月28日現在)

節名	会計	款	項	目	執行済額(円)		
					令和5年度	令和6年度	うち、令和5年度からの繰越額分
(12) 委託料	一般会計	教 育 費	教育委員会費	教育管理費		2,860,000	
			教育委員会費	教育厚生費		121,209	
			特別支援学校費	特別支援学校管理費		14,036,000	
			学校教育費	健康体育費		11,503,800	
計					24,515,334	28,521,009	0
(14) 工事請負費							
計					2,981,000	0	0
(16) 公有財産購入費							
計					0	0	0
(17) 備品購入費	一般会計	教 育 費	特別支援学校費	特別支援学校管理費		3,890,700	
計					7,359,070	3,890,700	0
(18) 負担金、補助及び交付金	一般会計	教 育 費	特別支援学校費	特別支援学校管理費		80,300	
計					74,700	80,300	0
(21) 補償、補填及び賠償金							
計					0	0	0

委 託 料 に 関 す る 調

(令和5年度)

整理 番号	委 託 業務名	受託者	当初設計 金額 (円)	契 約 金 額(円)			契約 締結 方法	契 約 期 間	支 出 年月日	金 額 (円)	委託業務 の 内 容	摘 要
				当初額	変更増減額	計						
1	(事務関係) 給食調理 (配膳) 業務委託	(株)シー アンド シー	42,955,126	40,788,000	0	主1円 40,788,000 令和5年度分 4,532,000	一般	2.8.13 ～ 5.7.31	累計金額 5.5.31 5.6.30 5.7.31 5.8.31 小計	(36,256,000) 1,133,000 1,133,000 1,133,000 1,133,000 4,532,000	学校給食及び寄 宿舍舎食の調理 配膳 給食喫食回数598 回 舎食喫食回数 1,084回	2長期
2	給食調理 (配膳) 業務委託	(株)いづ み食品	43,786,644	41,176,080	0	41,176,080 令和5年度分 9,150,240	一般	5.8.10 ～ 8.7.31	5.9.29 5.10.31 5.11.30 5.12.27 6.1.31 6.2.29 6.3.29 6.4.30 小計	1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 9,150,240	学校給食及び寄 宿舍舎食の調理 配膳 給食喫食回数602 回 舎食喫食回数612 回	5長期
3	通学バス 輸送業務 委託	浜松バス (株)	36,173,940	25,003,308	0	全体額 25,003,308 令和5年度分 8,334,444	一般	3.4.1 ～ 6.3.31	累計金額 5.5.31 5.6.30 5.7.31 5.8.31 5.9.29 5.10.31 5.11.30 5.12.27 6.1.31 6.2.29 6.3.29 6.4.30 小計	(16,668,864) 694,536 694,536 694,536 694,536 694,536 694,536 694,536 694,536 694,536 694,536 694,548 8,334,444	児童生徒通学用 及び校外学習等 送迎用バス1台 運行日数612日	3長期
4	エレベータ 保守点 検業務委 託	東芝エレ ベータ (株) 静岡支店	673,200	673,200	0	673,200	随契	5.4.1 ～ 6.3.31	5.11.30 6.4.30 小計	359,700 313,500 673,200	義務教育棟設置 エレベータ1基 定期点検年4回 遠隔点検毎月 年次点検1回	随契 2号 (不適)
5	不燃ごみ 収集運搬 処分業務 委託	(株)三共	84,700	84,700	0	84,700	随契	5.4.3 ～ 6.3.29	5.10.31 6.4.30 小計	38,500 46,200 84,700	給食調理(配膳) 業務により発生 する不燃ごみ収 集運搬処分 22回	随契 1号 (少額)
6	水質検査 業務委託	(一社)浜 松市薬剤 師会 浜松 環境衛生 研究所	961,950	961,950	0	961,950	随契	5.4.3 ～ 6.3.29	5.10.31 6.4.30 小計	421,300 540,650 961,950	水道法の規定に 基づく水質検査 毎月	随契 1号 (少額)
7	B型肝炎 予防接種 業務委託	前嶋内科 前嶋満弘	1人当たり 接種前検査 9,020 接種 7,150 接種後検査 7,480	1人当たり 接種前検査 9,020 接種 7,150 接種後検査 7,480	0	1人当たり 接種前検査 9,020 接種 7,150 接種後検査 7,480	随契	4.5.16 ～ 6.3.29	5.8.1	90,200	B型肝炎予防接 種及び接種前後 検査 10人分	随契 2号 (不適) 単価 契約
8	自動扉保 守点検業 務委託	中日本 オート・ ドア㈱	82,500	82,500	0	82,500	随契	5.4.3 ～ 6.3.29	5.10.31 6.4.30 小計	41,250 41,250 82,500	自動扉の保守点 検管理業務 定期点検2回 対象自動扉3台	随契 1号 (少額)
9	専用水道 点検管理 業務委託	大学産業 ㈱	365,200	365,200	0	365,200	随契	5.4.3 ～ 6.3.31	5.10.31 6.4.30 小計	182,600 182,600 365,200	専用水道設備 定期点検毎月 滅菌装置保守点 検4回	随契 1号 (少額)
10	グリスト ラップ清 掃、産業廃 棄物収集運 搬処分業務 委託	東名興産 ㈱	33,000	33,000	0	33,000	随契	5.8.21 ～ 5.9.29	5.10.5	33,000	グリストラップ 清掃及び産業廃 棄物収集運搬及 び処分 1回400L	随契 1号 (少額)
11	産業廃棄 物収集運 搬及び処 分業務委 託	㈱リサイ クルク リーン	110,000	90,200	0	90,200	随契	5.10.10 ～ 6.3.29	6.1.30	90,200	産業廃棄物収集 運搬および処分 1回8㎡	随契 1号 (少額)

委 託 料 に 関 す る 調

(令和5年度)

整理番号	委 託 業務名	受託者	当初設計 金額 (円)	契 約 金 額 (円)			契約 締結 方法	契 約 期 間	支 出 年月日	金 額 (円)	委託業務 の 内 容	摘 要
				当初額	変更増減 額	計						
12	産業廃棄物 収集運搬及 び処分業務 委託	(株)環吉	52,800	52,800	0	52,800	随契	5.11.29 ～ 6.3.29	6.2.29	52,800	産業廃棄物収集 運搬および処分 1回4m ³	随契 1号 (少額)
13	産業廃棄物 (感染症) 収集運搬処 分業務委託	東名興産 (株)	31,900	31,900	0	31,900	随契	6.3.4 ～ 6.3.31	6.4.30	31,900	感染症廃棄物2 0L	随契 1号 (少額)
14	グリスト ラップ清 掃、産業廃 棄物収集運 搬処分業務 委託	東名興産 (株)	33,000	33,000	0	33,000	随契	6.3.4 ～ 6.3.31	6.4.30	33,000	グリストラップ 清掃及び産業廃 棄物収集運搬及 び処分 1回400L	随契 1号 (少額)
	合 計	14件								24,515,334		
参 考 1	(事務関係) 自家用電気 工作物保安 管理業務委 託	遠鉄アシ スト (株)	円	円	円	円		5.4.1 ～ 6.3.31		円	電気工作物保安 業務 各月点検 年次点検1回	浜松城北 工業高校
参 考 2	消防用設備 等保守点検 業務委託	静岡県消 防設備保 守点検業 協同組合	円	19,030,000	0	19,030,000		5.4.1 ～ 6.3.31			屋内消火栓、自 家発電設備、ス プリンクラー、 避難器具等点検 年2回	浜松湖北 高校
参 考 3	可燃物収集 運搬処分業 務委託	環境保全 (株)	円	運搬料 1回当たり 660円/回 処分料 13.2円/kg	0	運搬料 1回当たり 660円/回 処分料 13.2円/kg		5.4.10 ～ 6.3.29			可燃ごみの収集 運搬及び処分 週5回	浜松大平 台高校
参 考 4	プール浄化 装置保守点 検業務委託	清化工業 (株)	円	998,800	0	998,800		5.4.10 ～ 5.11.30			プール浄化装置 設備点検 2回	浜松東高 校
参 考 5	防鼠防虫業 務委託	(株)帝装 化成浜松 営業所	円	459,800	0	459,800		5.4.14 ～ 6.3.29			寄宿舎 鼠生息点検毎月 害虫駆除年2回	浜松特別 支援学校
参 考 6	警備業務委 託	セコム (株)	円	10,164,000	0	10,164,000		1.10.1 ～ 6.9.30			校長室他 機械警備(侵入、 火災)毎日	浜松工業 高校
参 考 7	浜松北地区 県立学校定 期点検業務 委託	(有)山口 一級建築 士事務所	円	2,640,000	0	2,640,000		5.11.27 ～ 6.3.26			建築基準法第12 条に係る定期点 検	浜北西高 校
	合 計	7件	円									

委 託 料 に 関 す る 調

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

整理 番号	委 託 業務名	受託者	当初設計 金額 (円)	契 約 金 額(円)			契約 締結 方法	契 約 期 間	支 出 年月日	金 額 (円)	委託業務 の 内 容	摘 要
				当初額	変更増減額	計						
1	(事務関係) 給食調理 (配膳) 業務委託	(株)いづみ 食品	43,786,644	41,176,080	0	全体額 41,176,080 令和6年度分 13,725,360	一般	5.8.10 ～ 8.7.31	累計金額 (9,150,240) 6.5.31 1,143,780 6.6.28 1,143,780 6.7.31 1,143,780 6.8.30 1,143,780 6.9.30 1,143,780 6.10.31 1,143,780 6.11.29 1,143,780 6.12.26 1,143,780 7.1.31 1,143,780 7.2.28 1,143,780 小計 11,437,800	学校給食及び寄 宿舍舎食の調理 配膳 給食喫食回数 602回 舎食喫食回数 612回	5長期	
2	通学バス 輸送業務 委託	なゆた観 光自動車 (有)	46,369,180	46,310,000	0	全体額 46,310,000 令和6年度分 15,436,608	不随	6.4.1 ～ 9.3.31	累計金額 (0) 6.5.31 1,286,384 6.6.28 1,286,384 6.7.30 1,286,384 6.8.30 1,286,384 6.9.30 1,286,384 6.10.31 1,286,384 6.11.29 1,286,384 6.12.26 1,286,384 7.1.31 1,286,384 7.2.28 1,286,384 小計 12,863,840	児童生徒通学用 及び校外学習等 送迎用バス1台 運行日数610日	6長期	
3	エレベータ 保守点 検業務委託	東芝エレ ベータ (株) 静岡支店	673,200	673,200	0	673,200	随契	6.4.1 ～ 7.3.31	6.10.31 小計 359,700	359,700	義務教育棟設置 エレベータ1基 定期点検年4回 遠隔点検毎月 年次点検1回	随契 2号 (不適)
4	不燃ごみ 収集運搬 処分業務 委託	(株)三共	72,600	72,600	0	72,600	随契	6.4.1 ～ 7.3.31	6.10.31 小計 33,000	33,000	給食調理(配膳) 業務により発生 する不燃ごみ収 集運搬処分11回	随契 1号 (少額)
5	水質検査 業務委託	(一社)浜 松市薬剤 師会 浜松 環境衛生 研究所	997,810	997,810	-22,000	975,810	随契	6.4.1 ～ 7.3.31	6.10.30 小計 417,010	417,010	水道法の規定に 基づく水質検査 毎月	随契 1号 (少額)
6	B型肝炎 予防接種 業務委託	医療法人 社団永生 会 理事 長 鈴木秀 樹	1人当たり 接種前検査 8,547 接種 6,006 接種後検査 4,125	1人当たり 接種前検査 8,547 接種 6,006 接種後検査 4,125	0	1人当たり 接種前検査 8,547 接種 6,006 接種後検査 4,125	随契	6.6.4 ～ 7.3.31	7.2.21 小計 121,209	121,209	B型肝炎予防接 種及び接種前後 検査 9人分	随契 2号 (不適) 単価 契約
7	自動扉保 守点検業 務委託	中日本 オート・ ドア (株)	82,500	82,500	0	82,500	随契	6.4.1 ～ 7.3.31	6.10.30 小計 41,250	41,250	自動扉の保守点 検管理業務 定期点検2回 対象自動扉3台	随契 1号 (少額)
8	グリスト ラップ清 掃、産業廃 棄物収集運 搬処分業務 委託	東名興産 (株)	33,000	33,000	0	33,000	随契	6.8.8 ～ 6.10.31	6.10.2 小計 33,000	33,000	グリストラップ 清掃及び産業廃 棄物収集運搬及 び処分1回400L	随契 1号 (少額)
9	専用水道 点検管理 業務委託	大学産業 (株)	365,200	365,200	0	365,200	随契	6.4.1 ～ 7.3.31	6.10.31 小計 182,600	182,600	専用水道設備 定期点検毎月 滅菌装置保守点 検4回	随契 1号 (少額)
10	産業廃棄 物収集運 搬及び処 分業務委託	(株)環吉	99,000	99,000	0	99,000	随契	6.9.13 ～ 7.3.27	6.12.26 小計 99,000	99,000	産業廃棄物収集 運搬および処分 1回8㎡	随契 1号 (少額)

委託料に関する調

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額(円)	契約金額(円)			契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額(円)	委託業務の内容	摘要
				当初額	変更増減額	計						
11	産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託(木くず)	榊環吉	72,600	72,600	0	72,600	随契	6.11.8 ～ 7.1.31	7.2.14	72,600	木くず廃棄物収集運搬及び処分1回8㎡	随契1号(少額)
12	グリストラップ清掃、産業廃棄物収集運搬処分業務委託	東名興産(株)	33,000	33,000	0	33,000	随契	6.12.18 ～ 7.3.14			グリストラップ清掃及び産業廃棄物収集運搬及び処分1回400L	随契1号(少額)
13	産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託	榊環吉	55,000	55,000	0	55,000	随契	6.12.9 ～ 7.3.27			廃棄物収集運搬及び処分1回4㎡	随契1号(少額)
14	建築基準法第12条に基づく外壁全面打診調査業務委託	(有)山口一級建築士事務所	5,040,805	2,860,000	0	2,860,000	一般	6.12.3 ～ 7.3.26	7.2.28	2,860,000	外壁打診調査5棟	
合 計		14件								28,521,009		
参考1	(事務関係) 自家用電気工作物保安管理業務委託	遠鉄アシスト(株)	円	円	円	円	/	6.4.1 ～ 7.3.31	/	円	電気工作物保安業務 各月点検 年次点検1回	浜松城北工業高校
参考2	消防用設備等保守点検業務委託	静岡県消防設備保守点検業協同組合	/	18,810,000	-16,500	18,793,500	/	6.4.1 ～ 7.3.31	/	/	屋内消火栓、自家発電設備、スプリンクラー、避難器具等点検年2回	浜松湖北高校
参考3	可燃物収集運搬処分業務委託	環境保全(株)	/	運搬料 1回当たり 715円/回 処分料 13.2円/kg	0	運搬料 1回当たり 715円/回 処分料 13.2円/kg	/	6.4.8 ～ 7.3.31	/	/	可燃ごみの収集運搬及び処分週5回	浜松大平台高校
参考4	プール浄化装置保守点検業務委託	清化工業(株)	/	998,800	-17,050	981,750	/	6.4.8 ～ 6.12.27	/	/	プール浄化装置設備点検2回	浜松東高校
参考5	防鼠防虫業務委託	(株)帝装化成浜松営業所	/	551,100	-3,080	548,020	/	6.4.15 ～ 7.3.31	/	/	寄宿舎 鼠生息点検毎月 害虫駆除年2回	浜松特別支援学校
参考6	警備業務委託	セコム(株)	/	10,164,000	0	10,164,000	/	1.10.1 ～ 6.9.30	/	/	校長室他 機械警備(侵入、火災)毎日	浜松工業高校
参考7	警備業務委託	セコム(株)	/	14,256,000	0	14,256,000	/	6.10.1 ～ 11.9.30	/	/	校長室他 機械警備(侵入、火災)毎日	浜松工業高校
参考8	浜松北地区県立学校定期点検業務委託	(有)山口一級建築士事務所	/	2,200,000	0	2,200,000	/	6.11.22 ～ 7.3.24	/	/	建築基準法第12条に係る定期点検	浜北西高校
合 計		7件	/				/		/	/		

負担金支出調

(令和 5 年度)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
1	全国盲学校普通教育連絡協議会年会費	全国盲学校普通教育連絡協議会	会 則	全国盲学校普通教育連絡協議会	5,000	5. 5. 25
2	中部地区盲学校長会会費	中部地区盲学校長会	規 約	中部地区盲学校長会	3,000	5. 6. 7
3	理療科教育への応用講座	静岡県立浜松視覚特別支援学校	開催要領	理療科教育への応用講座	17,200	5. 7. 5
4	全国盲学校副校長・教頭岐阜大会参加費	全国盲学校副校長・教頭会	開催要領	全国盲学校副校長・教頭会	2,000	5. 7. 18
5	全国盲学校長会年会費	全国盲学校長会	会 則	全国盲学校長会	20,000	5. 7. 21
6	中部地区盲学校副校長・教頭会参加費	中部地区盲学校副校長・教頭会	会 則	中部地区盲学校副校長・教頭会	1,000	5. 8. 14
7	全国盲学校教育研究大会北海道大会参加費	全日本盲学校教育研究会 全国盲学校長会	開催要項	全国盲学校教育研究大会	3,500	5. 8. 14
8	日本弱視教育研究会年会費	日本弱視教育研究会	会 則	日本弱視教育研究会	6,000	5. 9. 15
9	全国盲学校副校長・教頭会年会費	全国盲学校副校長・教頭会	会 則	全国盲学校副校長・教頭会	4,000	5. 9. 22
10	全国盲学校長会秋季研究協議会滋賀大会参加費	全国盲学校長会	開催要領	全国盲学校長会	6,000	5. 9. 22
11	弱視教育研究全国大会参加費	日本弱視教育研究会	開催要領	日本弱視教育研究会	5,000	5. 12. 13
12	視覚障害教育研究協議会参加費	筑波大学	開催要領	視覚障害教育研究協議会	2,000	6. 1. 19
計		12 件			74,700	

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
1	特別管理産業物管理責任者講習会受講料	公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター	開催要領	特別管理産業物管理責任者講習会	円 13,200	6.6.5
2	全国盲学校普通教育連絡協議会年会費	全国盲学校普通教育連絡協議会	会則	全国盲学校普通教育連絡協議会	5,000	6.6.6
3	中部地区盲学校長会会費	中部地区盲学校長会	規約	中部地区盲学校長会	3,000	6.6.7
4	理療教育に活用する研究知見と教育技術講習料	静岡県立浜松視覚支援学校	開催要領	理療教育に活用する研究知見と教育技術講習	8,600	6.7.4
5	全国盲学校副校長・教頭会松山大会参加費	全国盲学校副校長・教頭会	開催要領	全国盲学校副校長・教頭会	2,000	6.7.11
6	日本弱視教育研究会会費	日本弱視教育研究会	会則	日本弱視教育研究会	6,000	6.7.12
7	中部地区盲学校副校長・教頭会会費	中部地区盲学校副校長・教頭会	会則	中部地区盲学校副校長・教頭会	1,000	6.7.12
8	全国視覚障害早期教育研究会山梨大会参加費	全国視覚障害早期教育研究会熊本大会	開催要項	全国視覚障害早期教育研究会	4,000	6.7.12
9	全日本盲学校教育研究会熊本大会参加費	全日本盲学校教育研究会	開催要領	全日本盲学校教育研究会	3,500	6.7.22
10	全国盲学校長会会費	全国盲学校長会	会則	全国盲学校長会	20,000	6.7.26
11	全国盲学校副校長・教頭会年会費	全国盲学校副校長・教頭会	会則	全国盲学校副校長・教頭会	3,000	6.8.21
12	全国盲学校長会秋季研究協議会香川大会参加費	香川県立視覚支援学校	開催要領	全国盲学校長会秋季研究協議会	6,000	6.9.13
13	第46回視覚障がい乳幼児研究大会参加費	視覚障がい乳幼児研究会	開催要領	視覚障がい乳幼児研究大会	3,000	6.10.18
14	第48回全国・東京都学校安全教育研究大会参加費	全国学校安全教育研究会	開催要領	全国・東京都学校安全教育研究大会	2,000	7.1.23
計		14 件			80,300	

建 築 工

整理 番号	予 算 科 目	工 事 名	工 事 簡 所	当 初 設計金額	契 約 金	
					当 初 額	変更増減額
1	教育管理費	令和4年度 浜松視覚特別支援学校 厨房手洗い器改修・増設工事	浜松市中央 区葵西地内	1,430,000	1,430,000	0
2	教育管理費	令和5年度 浜松視覚特別支援学校 誘導灯更新工事	浜松市中央 区葵西地内	1,562,000	1,551,000	0
		合 計	1 件	2,992,000	2,981,000	0
参考1	教育管理費	浜松視覚特別支援学校本館空調設備更新他工事	浜松市中央 区葵西地内	32,538,000	29,920,000	-176,000

事 調

(令和5年度)

額	契約締結方法	受注者	着手 完成(予定) 年 月 日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
計							
1,430,000	随契	亜興配管工事㈱	5.3.29 5.9.20	1,430,000	厨房内の手洗い器が学校給食の衛生管理等に関する調査において指摘をされているため改修・増設した。 手洗い器改修 1式 手洗い器増設 1式	—	令達日 5.3.15 支払日 5.10.18 随契1号 (少額) 令和4年度 繰越 53頁/1
1,551,000	随契	株式会社日本防火研究所	6.2.16 6.3.29	1,551,000	校舎内の誘導灯が消防設備点検で不具合を指摘されているため更新した。 誘導灯 15個	—	令達日 6.1.19 支払日 6.4.30 随契1号 (少額)
2,981,000				2,981,000			
29,744,000	指名	株式会社河原崎配管	5.9.14 6.2.26	29,744,000	空調設備設置に係る機械設備工事一式	済	本庁経理設備課

建 築 工

整理 番号	予 算 科 目	工 事 名	工 事 箇 所	当 初 設計金額	契 約 金	
					当 初 額	変更増減額
1	教育管理費	寄宿舍 1 階空調機更新他工事	浜松市中央 区葵西地内	2,420,000	2,420,000	0
		合 計	1 件	2,420,000	2,420,000	0

事 調

(令和6年度)

(令和7年2月28日現在)

額 計	契約締結方法	受注者	着手 完成(予定) 年 月 日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
2,420,000	随契	シンワ設備㈱	6.11.28 7.2.27		寄宿舎1階食堂空調機 2台更新 寄宿舎1階パソコン室 空調機1台新設・空調 機新設のための電気工 事	済	令達日 6.11.12 随契1号 (少額)
2,420,000				0			

繰 越 工

整理 番号	予 算 科 目	事業（箇所）名 及び内訳	事 業 箇 所	契 約 額	前年度施行 支払額	繰 越 額
1	教育管理費	令和4年度 浜松 視覚特別支援学校 厨房手洗い器改 修・増設工事	浜松市中区葵西 地内	円 1,430,000	円 0	円 1,430,000
		合 計		円 1,430,000	円 0	円 1,430,000

事 調

(令和4年度から令和5年度へ繰越分)

同左支出済額	支出未済額	契約 締結 方法	受注者 (受託者)	着 手 完成(預) 年 月 日	繰 越 理 由
円 1,430,000	円 0	随契	亜興配管工事 (株)	5. 3. 29 5. 9. 20	「令和4年度中に契約を済ませて、 繰越した後施工する」という教育施設 課からの指示による。
円 1,430,000	円 0				

公 有 財 産 調

(令和6年度)

区 分	令和6年3月31日現在		増		減		令和7年2月28日現在		摘 要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産		千円 1,687,820		千円 8,122		千円 0		千円 1,695,942	
土 地	m ² 18,973.39	1,441,978	m ²		m ²		m ² 18,973.39	1,441,978	
立木竹	本 77	1,005	本		本		本 77	1,005	
建 物	m ² <u>3,962.00</u> 8,703.38	116,051	m ²		m ²		m ² <u>3,962.00</u> 8,703.38	116,051	
工作物	個 134	128,786	個 1	8,122	個		個 135	136,908	
普通財産		23,669		0		0		23,669	
土 地	m ² 297.97	22,403	m ²		m ²		m ² 297.97	22,403	
建 物	m ² <u>96.59</u> 183.31	1,266	m ²		m ²		m ² <u>96.59</u> 183.31	1,266	
工作物	個 4	0	個		個		個 4	0	
公有財産に 準ずるもの		216						216	
電話加入権	件 6	216	件		件		件 6	216	

借 地 借 家 等 調

(令和7年2月28日現在)

整理 番号	区分	種 別	所 在 地	地 目		数 量 又 は 面 積	借 料		契約期間	所有者又は 契約者氏名	用 途
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	道路敷地	浜松市中央 区葵西五丁 目283番地3	道 路 敷 地	道 路 敷 地	φ 75mm L=5.8m	円	免除	6. 4. 1 ～ 11. 3.31	浜松市長	給水管 設 置 (占用許可)
2	土地	道路敷地	浜松市中央 区葵西五丁 目283番地3	道 路 敷 地	道 路 敷 地	φ 150mm L=1.5m φ 200mm L=1.5m		免除	5. 4. 1 ～ 10. 3.31	浜松市長	排水管 設 置 (占用許可)
3	土地	水路敷地	浜松市中央 区葵西五丁 目283番地3	河 川 敷 地	河 川 敷 地	φ 75mm L=1.24m		免除	6. 4. 1 ～ 11. 3.31	浜松市長	給水管 設 置 (占用許可)
4	工作物	雑工作物	浜松市中央 区葵西五丁 目9番1号	—	—	1		無償	6. 6. 1 ～ 7. 3.31	(株)USEN	有線放送 設備
計								0			

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

区分	事業名又は契約名	内 容	契約額				
				5年度	6年度	7年度	8年度
長期 継続 契約	給食調理（配膳） 業務委託	給食調理 （配膳）業務 （契約日） 令和5年8月10日	円 41,176,080	円 9,150,240	円 13,725,360	円 13,725,360	円 4,575,120
		通学バス輸送 1台 （契約日） 令和6年4月1日	円 46,310,000	円	円 15,436,608	円 15,436,608	円 15,436,784

行政財産貸付・使用許可調

(令和7年2月28日現在)

整理 番号	区分	種別	所 在 地	地 目		数 量 又 は 面 積	貸付料又は使用料		貸付又は 使用許可 期 間	貸付又は使用 許可を受けた 者の氏名	貸付・ 使用許可 目 的
				台帳	現況		単 価	年 額			
1	土地	学校敷地	浜松市中 央区葵西 五丁目9 番1号	学校 敷地	学校 敷地	電話柱 4 本 支線柱 2 本 支 線 5 条	1,500	円 16,500	5. 4. 1 ～ 10. 3. 31	西日本電信 電話(株) 静岡支店長	電柱敷地
2	土地	学校敷地	浜松市中 央区葵西 五丁目9 番1号	学校 敷地	学校 敷地	支線柱 1 本 支 線 3 条	1,500	6,000	5. 4. 1 ～ 10. 3. 31	中部電力パ ワーグリッド (株) 浜松支社	電柱敷地
3	土地	学校敷地	浜松市中 央区葵西 五丁目9 番1号	学校 敷地	学校 敷地	0.64 m ²		免 除	3. 4. 1 ～ 8. 3. 31	浜松市長	道 路 反射鏡 設 置
4	土地	学校敷地	浜松市中 央区葵西 五丁目9 番1号	学校 敷地	学校 敷地	0.36 m ²		免 除	3. 4. 1 ～ 8. 3. 31	浜松市長	道 路 反射鏡 設 置
5	土地	学校敷地	浜松市中 央区葵西 五丁目9 番1号	学校 敷地	学校 敷地	74.82 m ²		免 除	3. 4. 1 ～ 8. 3. 31	浜松市長	排水路 設 置
6	土地	学校敷地	浜松市中 央区葵西 五丁目9 番1号	学校 敷地	学校 敷地	249.86 m ²		免 除	3. 4. 1 ～ 8. 3. 31	浜松市長	市道用地
7	土地	学校敷地	浜松市中 央区葵西 五丁目9 番1号	学校 敷地	学校 敷地	地下埋設物 52 m		免 除	6. 4. 1 ～ 9. 3. 31	浜松市長	排水施設 用 地
8	建物	事務所建	浜松市中 央区葵西 五丁目9 番1号	新館 RC 4階 建	新館 RC 4階 建	14.27 m ²		免 除	6. 4. 1 ～ 9. 3. 31	静岡県立浜松 視覚特別支援 学校PTA会 長	購買設置
9	工作 物	囲障	浜松市中 央区葵西 五丁目9 番1号	金網 フェンス	金網 フェンス	0.12 m ²		免 除	6. 4. 1 ～ 7. 3. 31	葵西自治会長	海 抜 表示板 設 置
合 計								22,500			

普通財産・借受財産貸付調

(令和7年2月28日現在)

整理 番号	区分	種別	所 在 地	地 目		数 量 又 は 面 積	貸付料又は使用料		貸付又は 使用許可 期 間	貸付又は使用 許可を受けた 者の氏名	貸付 ・ 使用許可 目 的
				台帳	現況		単 価	年 額			
1	土地	学校敷地	浜松市中 央区葵西 五丁目9 番1号	学校 敷地	学校 敷地	道路 標識 3 本		円 免 除	5. 4. 1 ～ 8. 3. 31	浜松中央警察 署長	交通標識 用 地
2	土地	宅地	浜松市中 央区葵西 三丁目12 番26号	宅地	宅地	電 柱 1 本 支 線 1 本	1,500	円 3,000	4. 4. 1 ～ 7. 3. 31	中部電力パ ワーグリット (株) 浜松支社	電柱敷地
合 計								3,000			

職員公舎管理状況調

(令和7年2月28日現在)

整理 番号	所 在 地	建築 年月	構 造	管理戸（室） 数（A）	入居戸（室） 数（B）	Bの内他事務所 職員入居戸 （室）数	空屋戸（室） 数（A－B）	摘 要
1	浜松市中央区葵西 三丁目12番28号	S 54 ・ 2	RC 2F 1 棟	3	2	0	1	
	計			3	2	0	1	

備品・図書調

1 / 3 頁

(令和 6年度)

所属 0000230135 県立特別支援学校 浜松視覚特別支援学校

区 分	令和 6年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 2月28日 現在
		数 量	購 入 価 格 (円)	数 量	売 却 価 格 (円)	
01-01 机類	8	(0) 0	0	(0) 0	0	8
01-02 台類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
01-04 収納保管庫類	20	(0) 0	0	(0) 0	0	20
01-05 印刷機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
01-06 印字器具類	14	(0) 0	0	(0) 0	0	14
01-07 書類整理器具類	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
01-10 印判類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
01-11 照明器具類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
01-13 厨房器具類	25	(0) 1	1, 276, 000	(0) 1	0	25
01-14 冷暖房器具類	41	(0) 0	0	(0) 0	0	41
01-17 洗濯機	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-18 パーテーション	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
01-99 その他の庁用器具類	17	(0) 1	1, 422, 300	(0) 0	0	18
02-01 情報処理機器類	131	(0) 3	528, 000	(0) 2	0	132
02-02 情報伝達機器類	19	(0) 0	0	(0) 1	0	18
02-03 再生機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
03-02 観察・観測用光学機器類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
03-03 視覚用再生等機器類	6	(0) 0	0	(0) 0	0	6
04-01 診療・診断用機器類	47	(0) 0	0	(0) 0	0	47

ZMB0040
ZMRB0040

備品・図書調

2 / 3 頁

(令和 6年度)

所属 0000230135 県立特別支援学校 浜松視覚特別支援学校

区 分	令和 6年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 2月28日 現在
		数 量	購 入 価 格 (円)	数 量	売 却 価 格 (円)	
04-02 衛生検査用機器類	9	(0) 0	0	(0) 0	0	9
04-03 看護用機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
04-05 機能回復訓練機器類	9	(0) 0	0	(0) 0	0	9
04-06 獣医用機器類	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3
04-99 その他の医療衛生機器類	5	(0) 1	664, 400	(0) 0	0	6
05-03 電気試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-06 環境化学機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-07 測量機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-08 度量衡測定機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-09 天体気象観測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-10 身体測定用機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
05-99 その他の試験計測機器類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
06-04 電気電子機器類	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
08-01 車両類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
08-99 その他の船車類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
09-01 標本美術品	33	(0) 0	0	(0) 0	0	33
10-01 国語用器具類	20	(0) 0	0	(0) 0	0	20
10-02 語学用器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
10-05 生物物理化学用器具類	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3

ZMB0040
ZMRB0040

備品・図書調

3 / 3 頁

(令和 6年度)

所属 0000230135 県立特別支援学校 浜松視覚特別支援学校

区 分	令和 6年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 2月28日 現在
		数 量	購 入 価 格 (円)	数 量	売 却 価 格 (円)	
10-07 音楽用器具類	27	(0) 0	0	(0) 0	0	27
10-08 芸術用器具類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
10-12 体育保健用器具類	12	(0) 0	0	(0) 0	0	12
10-99 その他の教育用器具類	8	(0) 0	0	(0) 0	0	8
12-01 雑機器	7	(0) 0	0	(0) 0	0	7
50-01 図書	10	(0) 0	0	(0) 0	0	10
計	528	(0) 6	3, 890, 700	(0) 4	0	530

ZMB0040
ZMRB0040

主 要 備 品 調

(令和7年2月28日現在)

整理 番号	区 分		品名・規格	利用状況	購入年月	購入金額
	大・中	小				
1	02-01	その他の情報処理機器	点字教材作成装置	年間50日 展示用	昭和57年12月	9,300,000 ^円
2	02-01	パーソナルコンピュータ（一式）	デスクトップパソコン他 XL510AV-AGGB他	年間130日 情報授業用	平成23年9月	6,823,530
3	10-02	その他の語学用器具	触覚読書装置 オプタコン	年間50日 展示用	昭和59年11月	5,750,000
4	01-13	その他の厨房器具	真空冷却機	毎日年間193日 給食調理用	令和6年3月	5,720,000
5	02-01	パーソナルコンピュータ（一式）	デスクトップパソコン他 ESPRIMO D588/B他	年間130日 情報授業用	令和2年1月	5,060,550
6	04-01	その他一般機器	筋電計	年間10日 専攻科実習用	平成3年1月	3,480,000
7	05-06	その他の環境化学機器	放射能測定検査機器 TN300B他	年間20日 食材検査用	平成24年3月	2,730,000
8	04-02	その他の衛生検査機器	ポリグラフ 三栄測器	年間1日程度 専攻科実習用	昭和55年12月	2,728,200
9	01-13	食品保存庫	冷温庫 中西製作所R0K-40	毎日年間193日 給食保温用	平成9年3月	2,063,914
10	02-02	放送装置	放送装置 DA-23W360A	毎日年間180日 校内放送用	平成26年2月	1,890,000
11	02-01	パーソナルコンピュータ周辺機器	両面同時印刷点字プリンタ BPW-32	毎日年間200日 教務管理用	平成13年3月	1,848,000
12	01-05	複写機	立体コピーシステム PartnerVision	年間30日 教材作成用	平成24年3月	1,472,100
13	04-01	滅菌消毒機器	ガス滅菌機 オートマチック32	年間10日 専攻科実習用	平成2年6月	1,463,000
14	01-13	加熱器具	スチームコンベクションオープン ラショナル iCombiClassic6-1/1	毎日年間193日 給食調理用	令和4年2月	1,436,600
15	01-99	その他の庁用器具	消毒保管機 MCS-10-s	毎日年間193日 給食調理用	令和6年12月	1,422,300
16	04-01	その他の一般機器	心電計	年間12日 専攻科実習用	昭和60年11月	1,317,000
17	01-13	調理器具	調理器具 GHSL4-26-AL	毎日年間193日 給食調理用	令和7年2月	1,276,000
18	02-01	パーソナルコンピュータ周辺機器	点字両面同時プリンタ ESA919	毎日年間180日 教務管理用	平成19年3月	1,260,000
19	04-01	その他の一般機器	SSP療法器 トリミックス303H	毎日年間140日 専攻科実習用	平成10年2月	1,234,800
20	04-01	その他の一般機器	レーザー治療器	年間15日 専攻科実習用	平成元年9月	1,180,000